

(こまったときの・_・。))
指導付き教科書ワーク

これで教科書 完璧

算数ワーク
小学4年生-上

問題

ダウンロードは
<https://waseijyuku.jp/>

和清学習会

番号	もくじ(上・下)	枚数
1~5	角とその大きさ	5枚
6~8	折れ線グラフ	3枚
9~14	わり算の筆算(1けたでわる)	6枚
15~18	1億をこえる数	4枚
19~26	垂直と平行と四角形	8枚
27~31	小数	5枚
32~38	2けたでわるわり算の筆算	7枚
39~40	くらべよう・割合・何倍でしょう	2枚
41~44	式と計算の順じよ	4枚
45~51	面積	7枚
52~56	がい数とその計算	5枚
57	もとの数はいくつ(順にもどして)	1枚
58~60	小数×整数	3枚
61~66	小数のわり算	6枚
67	がい数とその計算	1枚
68~71	調べ方と整理のしかた	4枚
72~76	分数	5枚
77~79	変わり方	3枚
80~85	直方体と立方体	6枚
86	だれでしょう	1枚

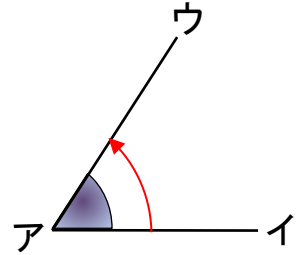


1 にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。

(5点×10)

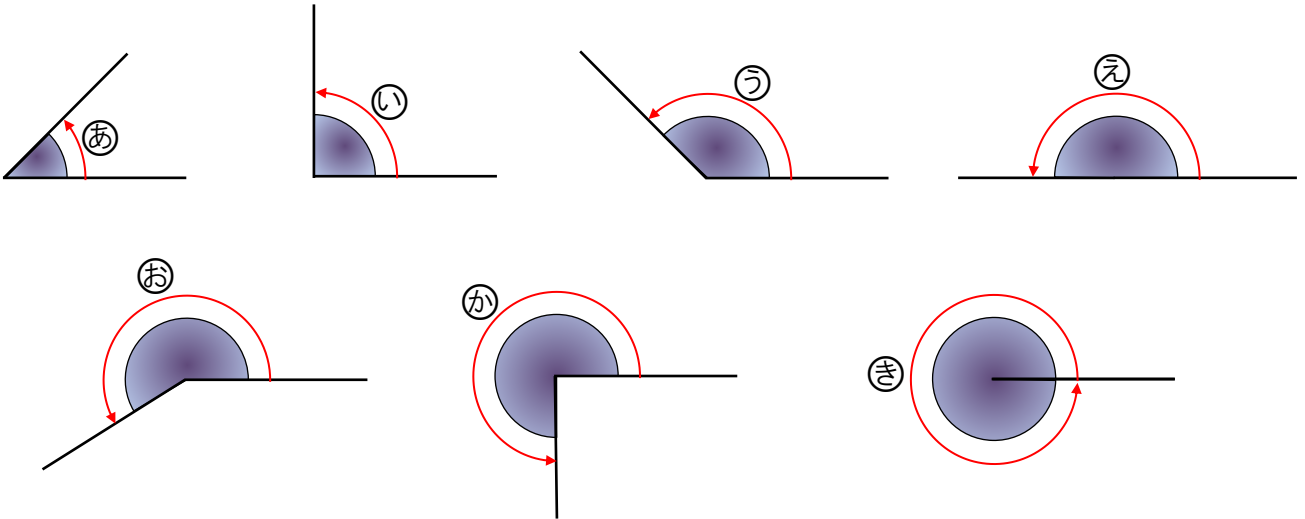
(1) 直線が辺アイの位置からアウの位置までまわってできる形を

といい、その大きさを といいます。



(2) 下の㉠～㉣の角のうち、直角は 、直角2つ分の角は 、

直角3つ分の角は 、直角4つ分の角は です。

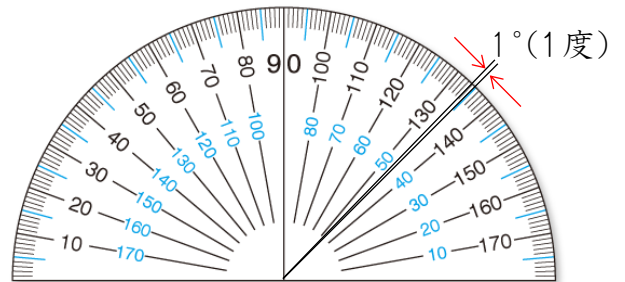


(3) 角の大きさをはかるには、 を使います。

分度器の小さい1目もりは 度を表し、

1° とかきます。

(4) 直角は ° です。



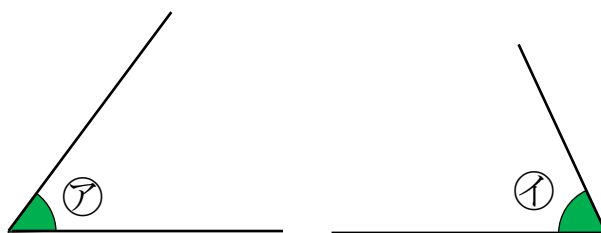
(5) 分度器の目もりは、0° から ° までついています。

分度器 ・ 角 ・ 角度 ・ 180 ・ 1 ・ 90

2 下の図を見て、あとの問題に答えましょう。 (5点 + 10点)

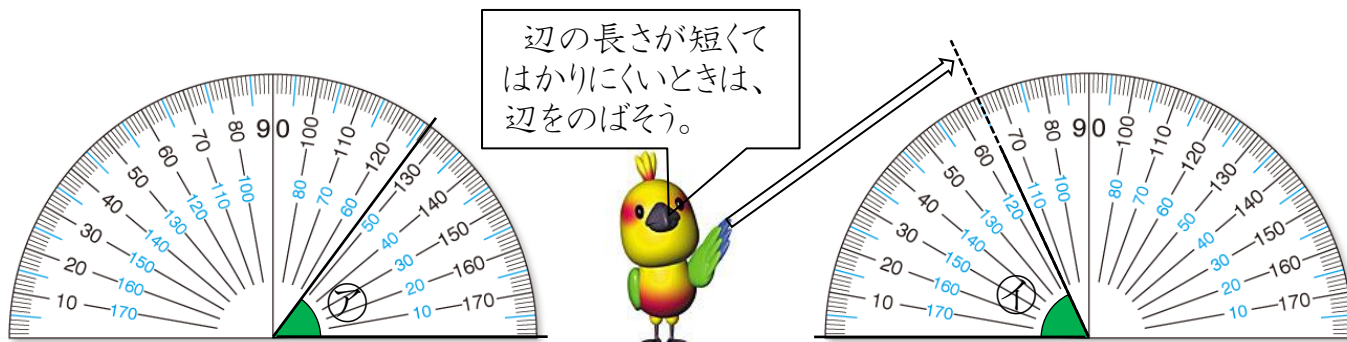
(1) ㊦と㊧の角は、どちらが大きいですか。

答え()



(2) ㊦と㊧の角の大きさは何度ちがいますか。

答え()



3 下の図を見て、あとの問題に答えましょう。 (5点 + 10点)



(1) ㊦と㊧の角は、どちらが大きいですか。

答え()

(2) ㊦と㊧の角の大きさは何度ちがいますか。はかって、くらべましょう。

答え()

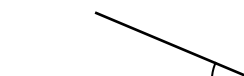
4 下の角の大きさをはかりましょう。 (10点 × 2)

①



① []

②



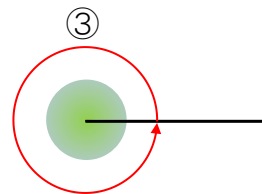
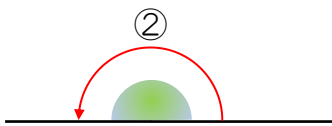
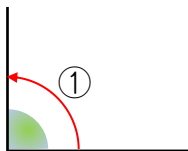
② []



1 次の角の大きさを調べましょう。

(5点×3)

- ① 直角〔 ° 〕 ② 半回転の角〔 ° 〕 ③ 1回転の角〔 ° 〕



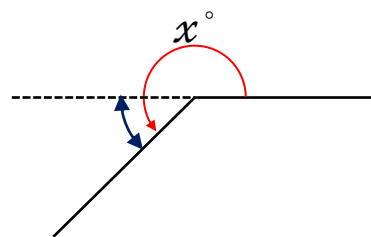
2 次の角 x の大きさを①, ②の2とおりの方法ではかりましょう。

(10点×2)

- ① 180度より何度大きいかを調べる

(式) $180 + \boxed{} = \boxed{}$

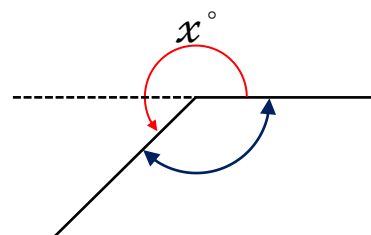
答え〔 ° 〕



- ② 360度より何度小さいかを調べる

(式) $360 - \boxed{} = \boxed{}$

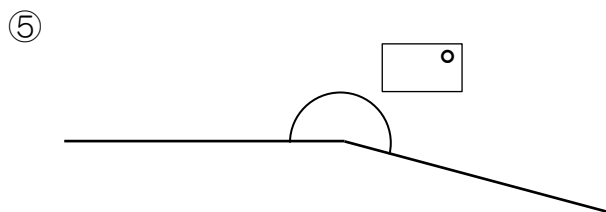
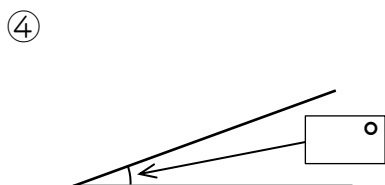
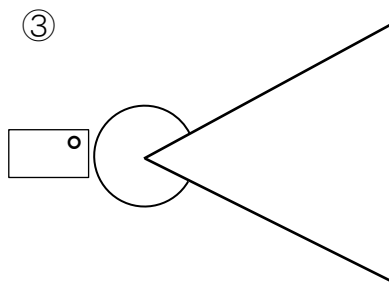
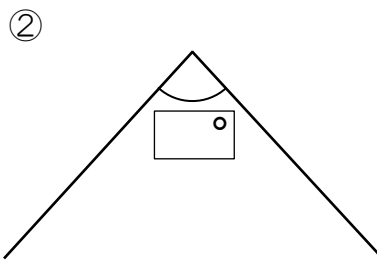
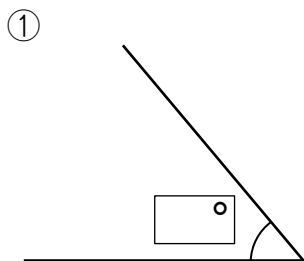
答え〔 ° 〕



3 次の角の大きさは何度に見えますか。見当をつけましょう。

(3点×5)

(角度は5°きざみです。はからなくて答えましょう。誤差10°以内は合格。ピッタリは+5点)



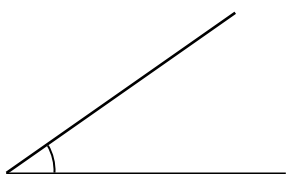
4 にあてはまることばや数をかきましょう。(5点×2)

(1) 半回転の角度は、直角のつ分の大きさで度です。

(2) 1回転の角度は、直角のつ分の大きさで度です。

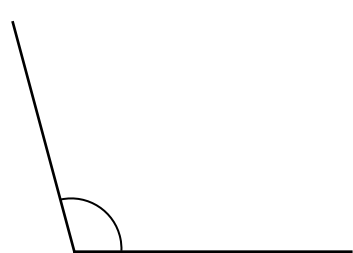
5 次の角の大きさをはかりましょう。(5点×5)

①



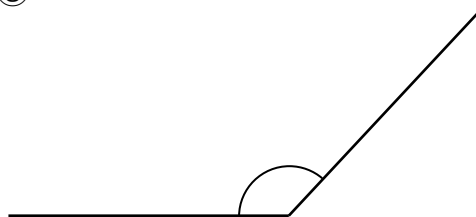
()

②



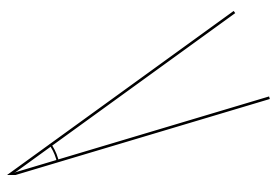
()

③



()

④



()

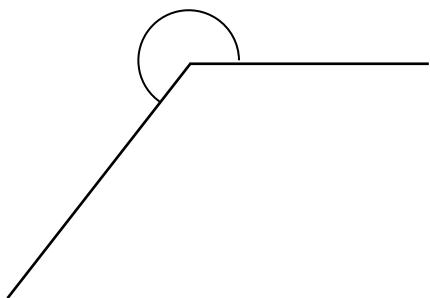
⑤



()

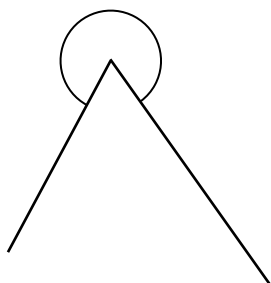
6 次の角の大きさをはかりましょう。(5点×3)

①



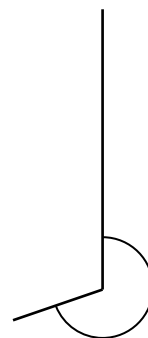
()

②



()

③



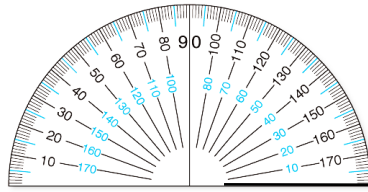
()



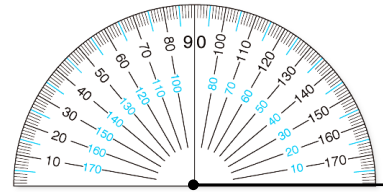
1 角のかき方をおぼえて、(1) 40° の角と、(2) 130° の角をかきましょう。(10点×2)

① 直線アイをかく。

ア イ



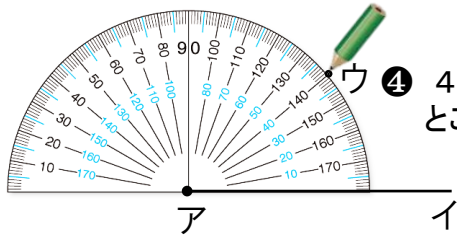
ア イ



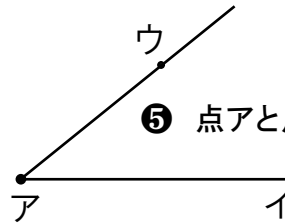
ア イ

② 辺アイに分度器の 0° の線をあわせ、

③ 分度器をずらして、点アを分度器の中心にあわせる。

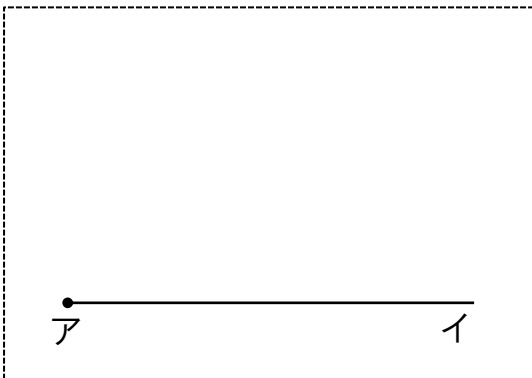


④ 40° の目もりのところに点をうつ。

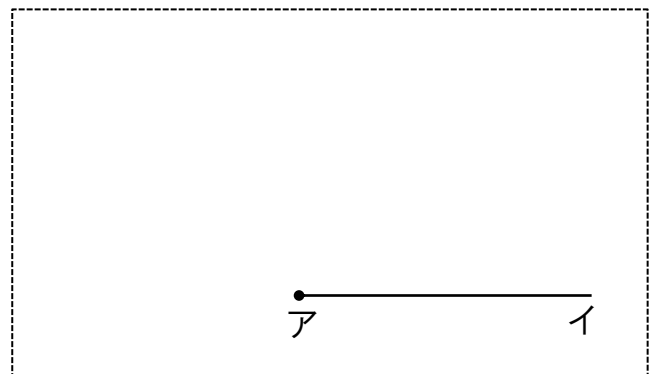


⑤ 点アと点ウを通る直線をかき。

(1) 40° の角



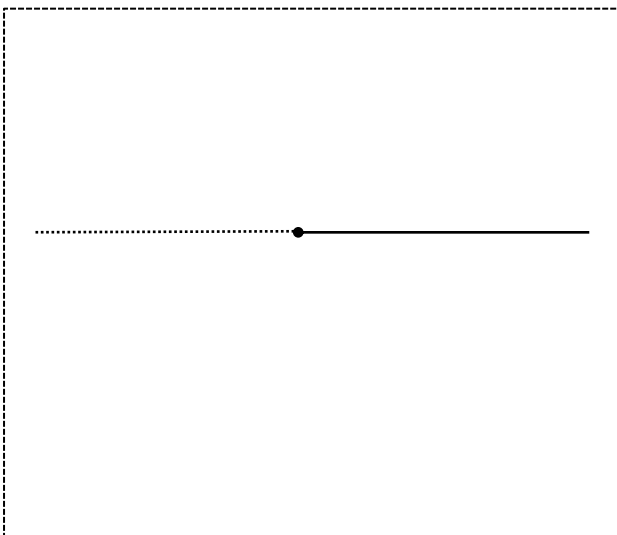
(2) 130° の角



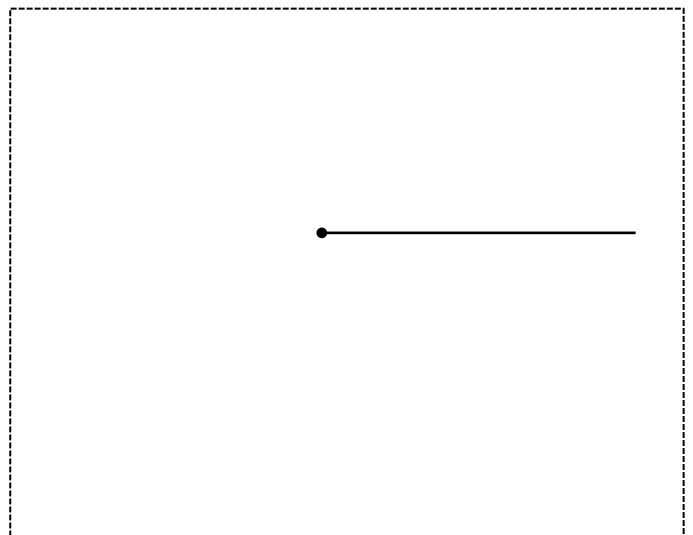
2 半回転の角(180°)や1回転の角(360°)をもとにして、次の角をかきましょう。

(10点×2)

(1) 230° 〈 180° を使ってかこう〉



(2) 320° 〈 360° を使ってかこう〉



3 次の大きさの角をかきましょう。

(10点×6)

(1) 60°

(2) 35°

(3) 110°

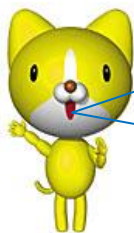
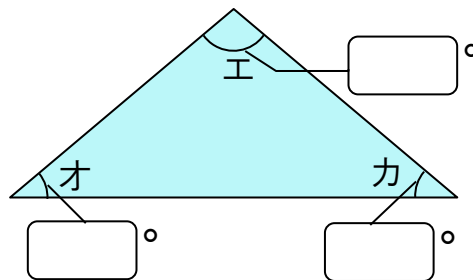
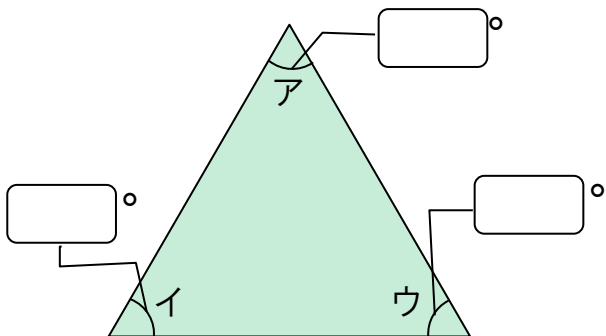
(4) 165°

(5) 240°

(6) 305°



1 正三角形や二等辺三角形の角の大きさをはかりましょう。 (3点×6)



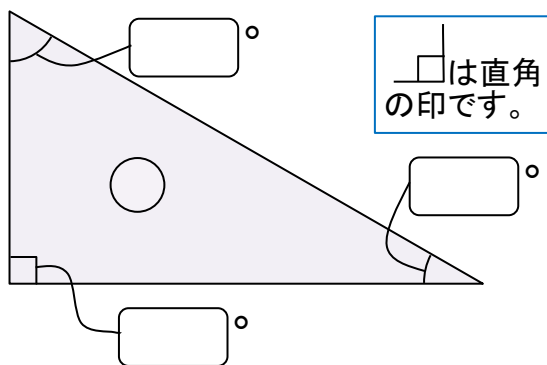
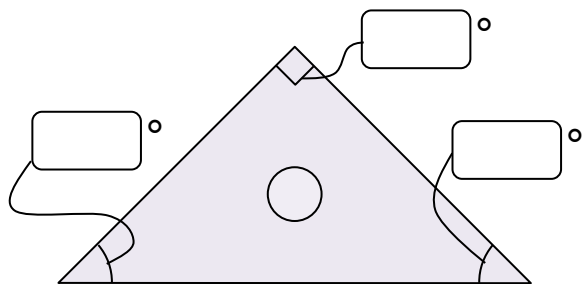
正三角形では、3つの角はどれも60°になっています。



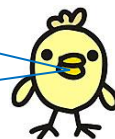
二等辺三角形では、2つの角の大きさが同じになっています。

2 角の大きさをはかりましょう。

(3点×6)



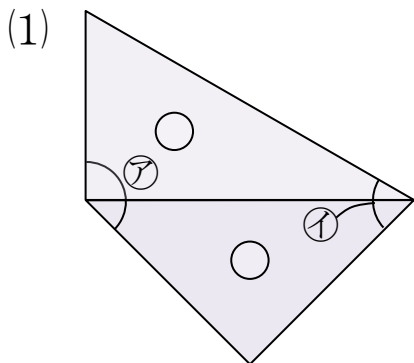
└┘は直角の印です。



3 下の図は、1組の三角じょうぎを使って、いろいろな角を作ったものです。

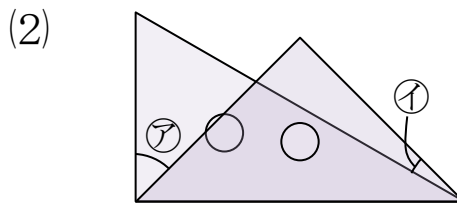
㊦, ㊩の角の大きさを答えましょう。(筆算をしよう。)

(4点×4)



9	0
+	4
5	

+	



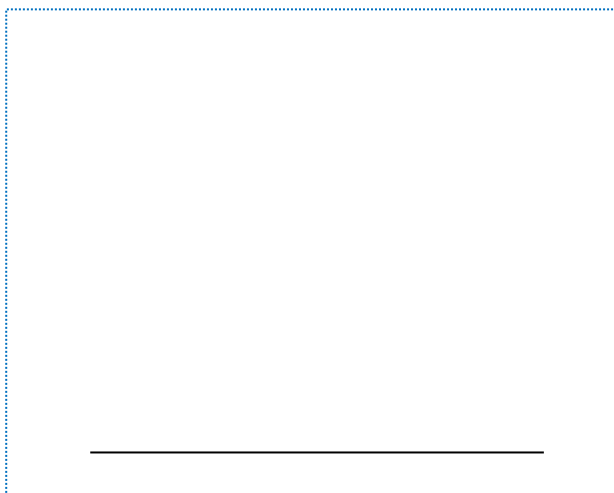
9	0
-	4
5	

-	

(1) [㊦... °, ㊩... °]

(2) [㊦... °, ㊩... °]

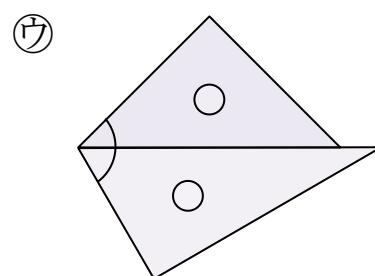
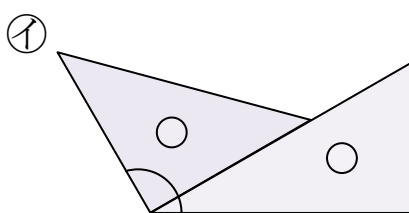
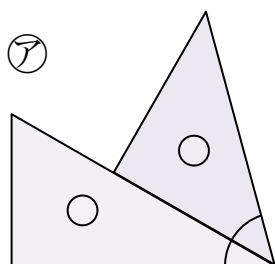
4 三角じょうぎの 60° の角を使って、
1辺の長さが6cmの正三角形を
かきましょう。



(8点)

5 1組の三角じょうぎを使って、㉗~㉝の角を作りました。それぞれ何度ですか。

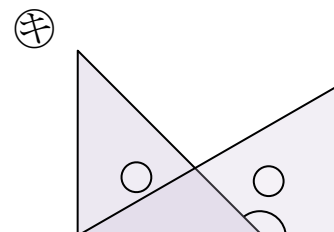
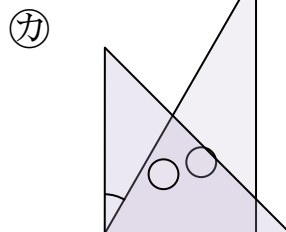
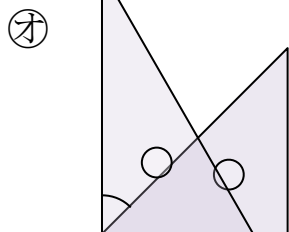
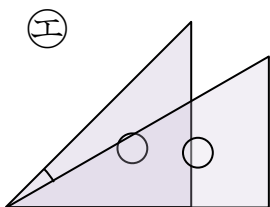
(4点×7)



㉗ [] °

㉘ [] °

㉙ [] °



㉚ [] °

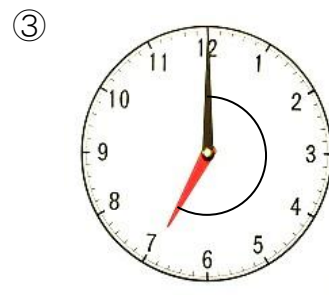
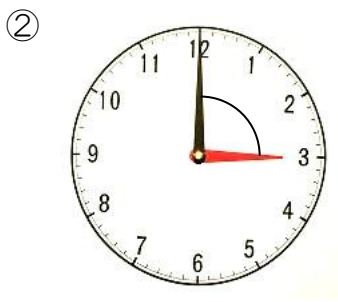
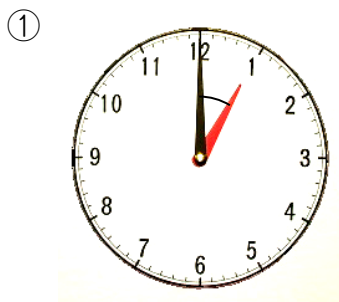
㉛ [] °

㉜ [] °

㉝ [] °

6 次の時計の、長いはりと短いはりがつくる角度は何度ですか。

(4点×3)



① [] °

② [] °

③ [] °



1 にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。

(3点×6)

(1) 直線が辺アイの位置からアウの位置までまわってできる形を といいいます。

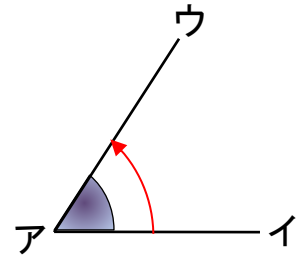
(2) 角の大きさをはかるには、 を使います。

(3) 角の大きさのことを といいいます。

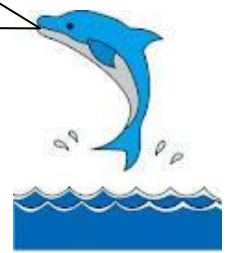
(4) 直角の大きさは ° です。

(5) 半回転の角の大きさは ° です。

(6) 1回転の角の大きさは ° です。



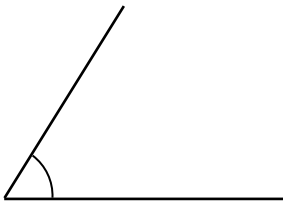
おぼえて
イルカな？



2 次の角の大きさをはかりましょう。

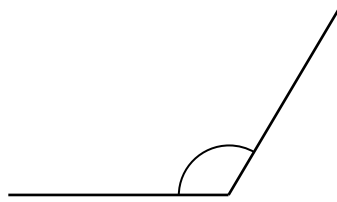
(5点×3)

①



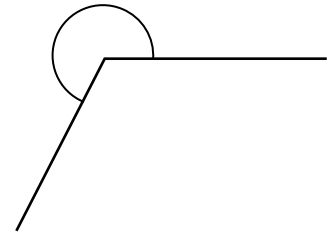
()

②



()

③



()

3 次の大きさの角をかきましょう。

(5点×3)

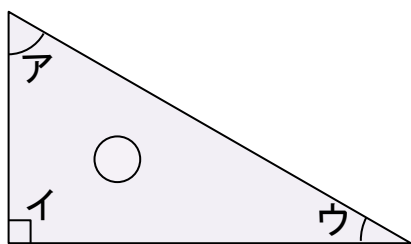
(1) 60°

(2) 35°

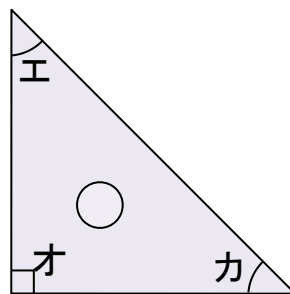
(3) 110°

4 角の大きさをかきましよう。

(2点×6)



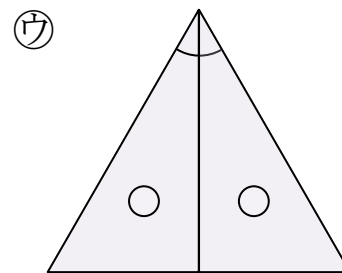
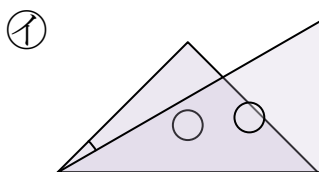
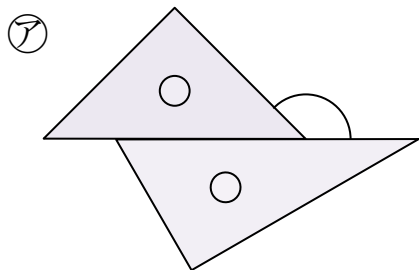
ア〔 〕
イ〔 〕
ウ〔 〕



エ〔 〕
オ〔 〕
カ〔 〕

5 2組の三角じょうぎを使って、㉠～㉣の角を作りました。それぞれ何度ですか。

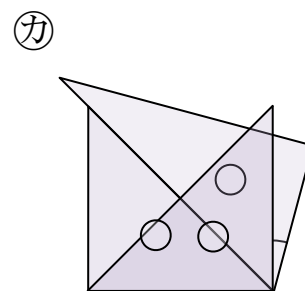
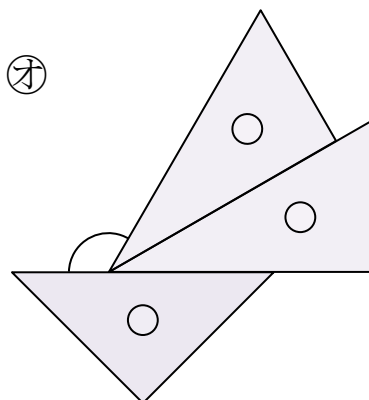
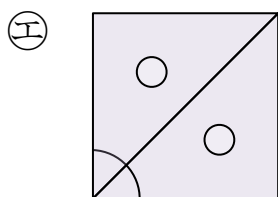
(5点×6)



㉠〔 °〕

㉡〔 °〕

㉢〔 °〕



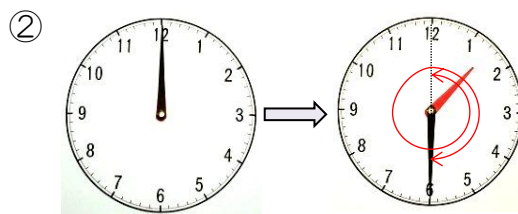
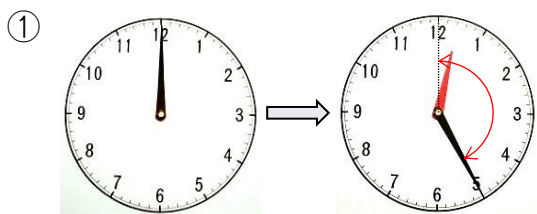
㉤〔 °〕

㉦〔 °〕

㉧〔 °〕

6 12時から次の時こくまでに時計の、長いはりが回転する角度は何度ですか。

(5点×2)

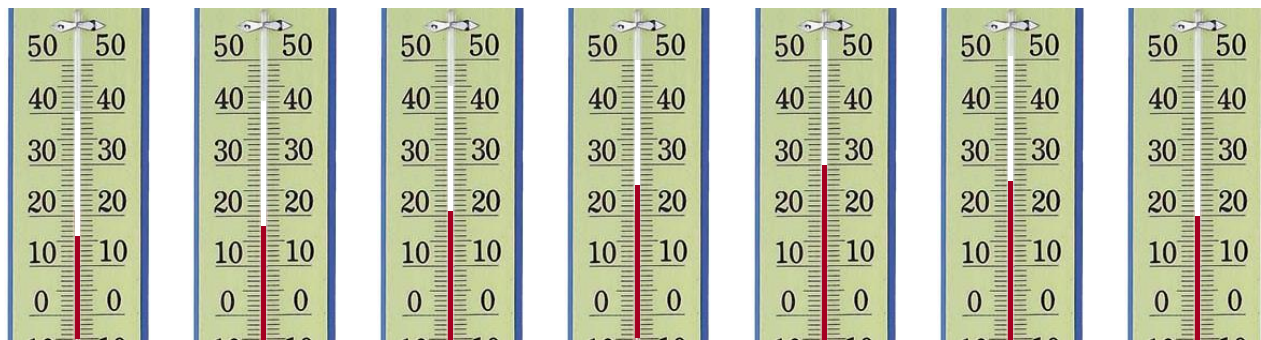


①〔 °〕

②〔 °〕



1 しおりさんは、1日の気温の^かわり方を調べようと思って、2時間ごとの気温をはかりました。



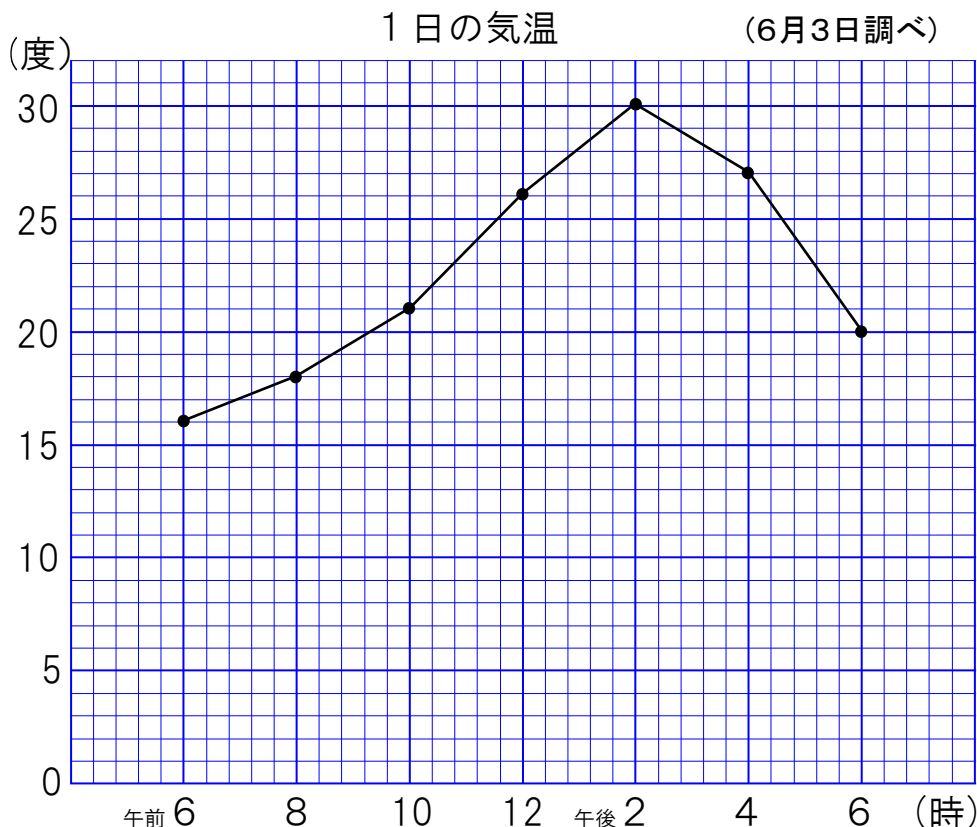
(1) それぞれの時ごとの気温を表にかいてみましょう。(10点)

1日の気温

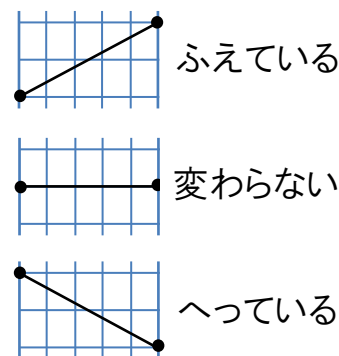
(6月3日調べ)

時こく(時)	午前 6	8	10	12	午後 2	4	6
気温(度)	16						

(2) 下のグラフは、気温が変わっていくようすをグラフに表したものです。



左のようなグラフをお折れ線グラフといっています。折れ線グラフでは、線のかたむきぐあいで、変わり方のようすがわかります。



① 横、たての目もりは、何を表していますか。(5点×2)

横[] , たて[]

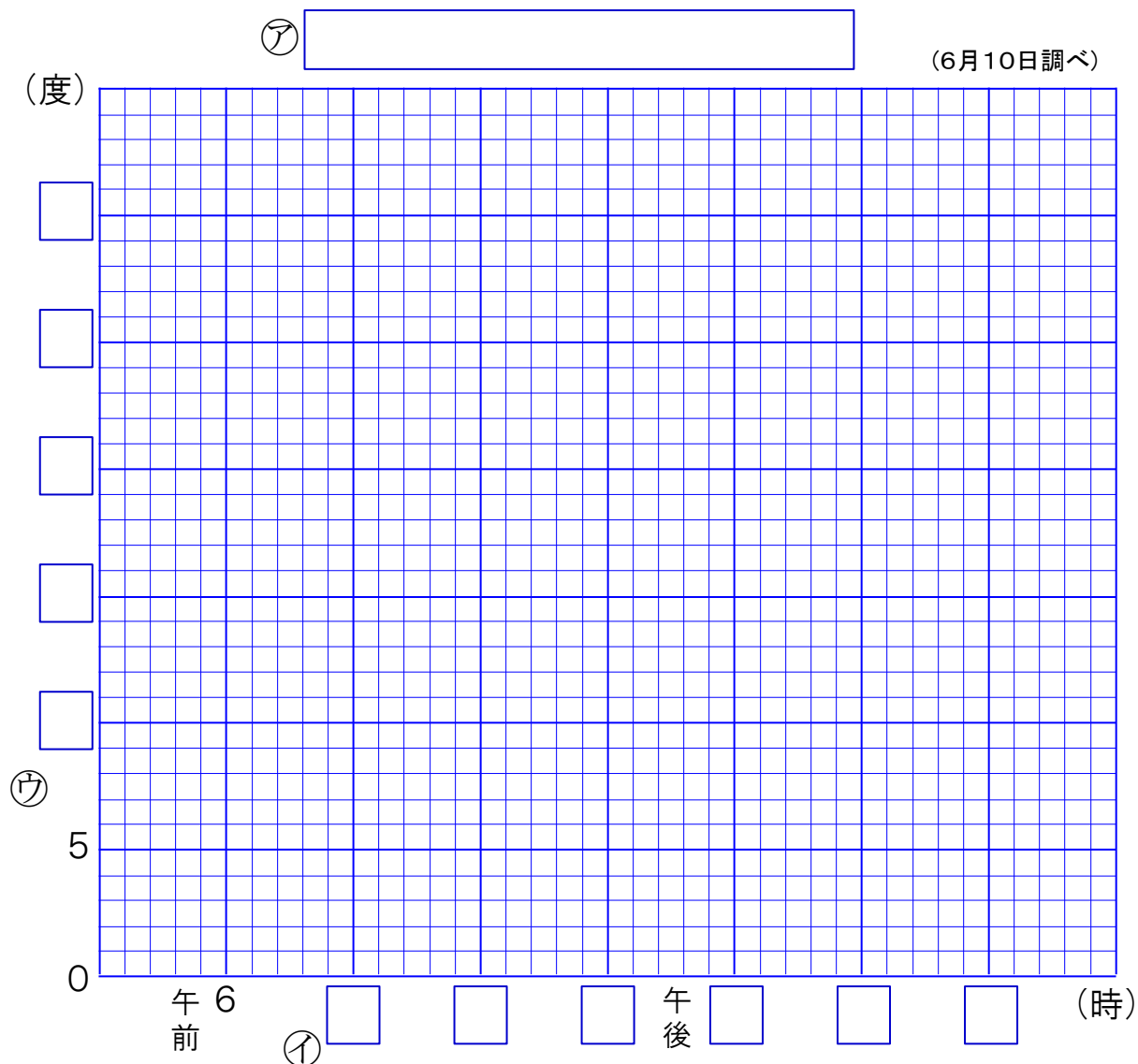
② 上のグラフを見て、気温がどのように変わっていったかをかきましょう。(10点)

[]



- 1 下の表は、あやほさんが調べた1日の気温です。これを折れ線グラフにかきましょう。

1日の気温 (6月10日調べ)							
時こく(時)	午前 6	8	10	12	午後 2	4	6
気温(度)	20	24	27	29	33	28	24

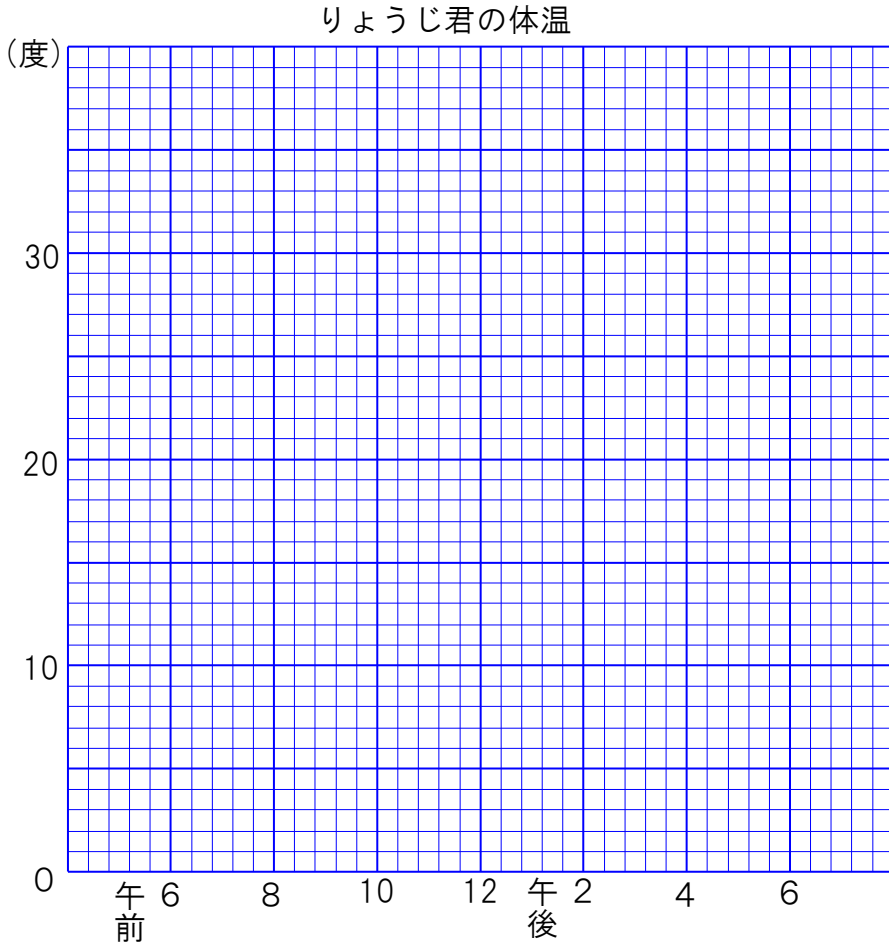


- (1) ⑦に表題をかきましょう。 (5点)
- (2) ①の横に時こくをとり、目もりをつけましょう。 (5点)
- (3) ⑩のたてに気温をとり、目もりをつけましょう。 (5点)
- (4) それぞれの時こくの気温を表す点をうちましょう。 (20点)
- (5) 点を順に直線じゆんでつなぎましょう。 (15点)

2 下の表は、りょうじ君がかぜをひいたときの体温を2時間ごとにはかったものです。

りょうじ君の体温

時こく(時)	午前 6	8	10	12	午後 2	4	6
体温(度)	37.1	37.5	38.4	38.8	38.6	37.8	36.9



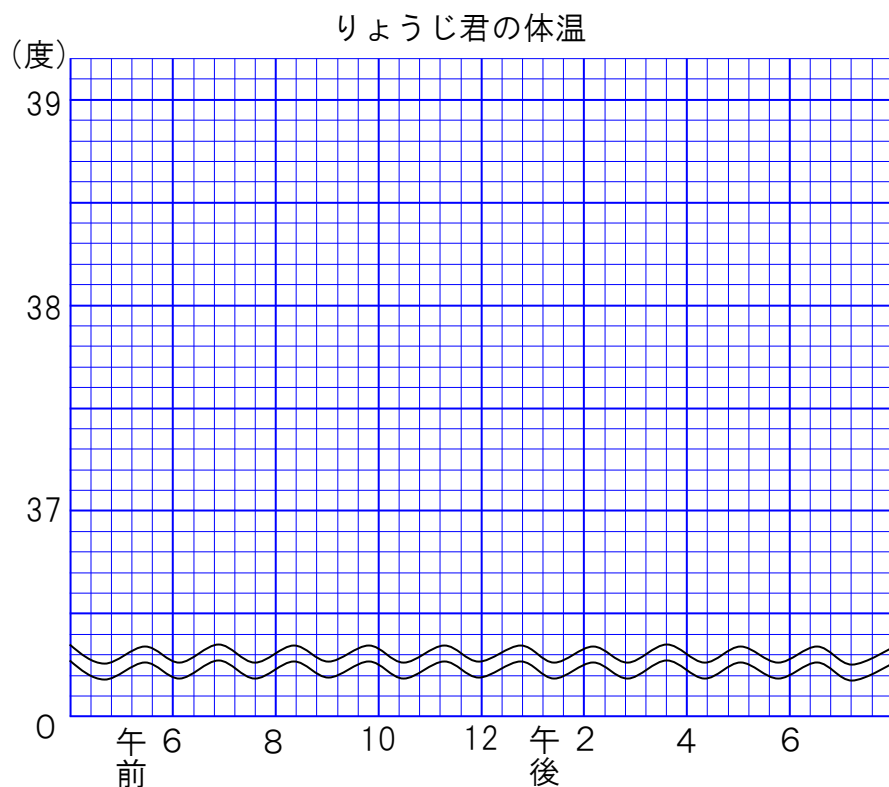
(1) りょうじ君の体温の変わり方のようすを、折れ線グラフにかきましょう。(15点)

折れ線の上がり下がりが小さくて、変わり方のようすがよくわからないなあ。



(2) 体温の変わり方が、もっとよくわかるようなグラフを下にかきましょう。(15点)

~~~~~は、一部分を  
はぶ する  
省いてある印です。



(3) 上と下のグラフをくらべて、気がついたことをかきましょう。(20点)

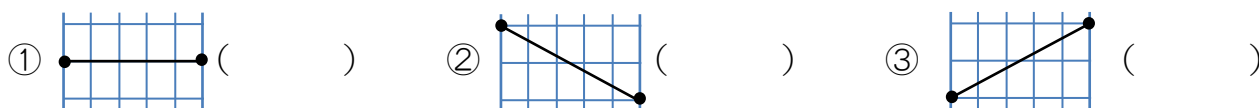
[ ]



1 折れ線グラフに表すとよいものに○、棒グラフに表すとよいものに△をつけましょう。  
(5点×4)

- ① 午前9時の京都のいろいろな場所の気温 ……( )
- ② 水を温めているときの水の温度の変わり方 ……( )
- ③ 月曜日から金曜日までの、4年生全体のけっせき者の人数 ……( )
- ④ 1才から10才までの、けんじ君の体重の変わり方 ……( )

2 下のグラフは、折れ線グラフの変わり方のようすを表したものです。変わり方のようすを説明しているものをえらんで、記号で答えましょう。  
(5点×3)

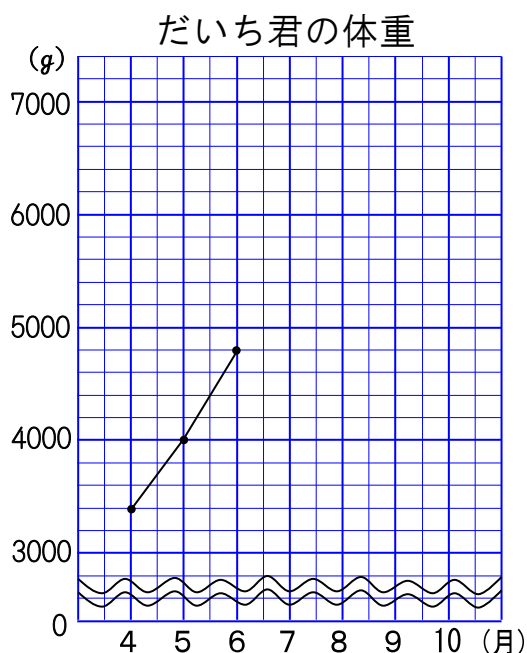


㊦ ふえる(上がる)    ㊧ へる(下がる)    ㊨ 変わらない

3 下の表と折れ線グラフは、赤ちゃんの体重を調べたものです。  
(5点×4)

だいち君の体重

| 月     | 4    | 5 | 6 | 7    | 8    | 9    | 10   |
|-------|------|---|---|------|------|------|------|
| 体重(g) | 3400 |   |   | 5200 | 5400 | 6000 | 6600 |



① 表のあいているところに数字をかきましょう。

② グラフの続きをかきましょう。

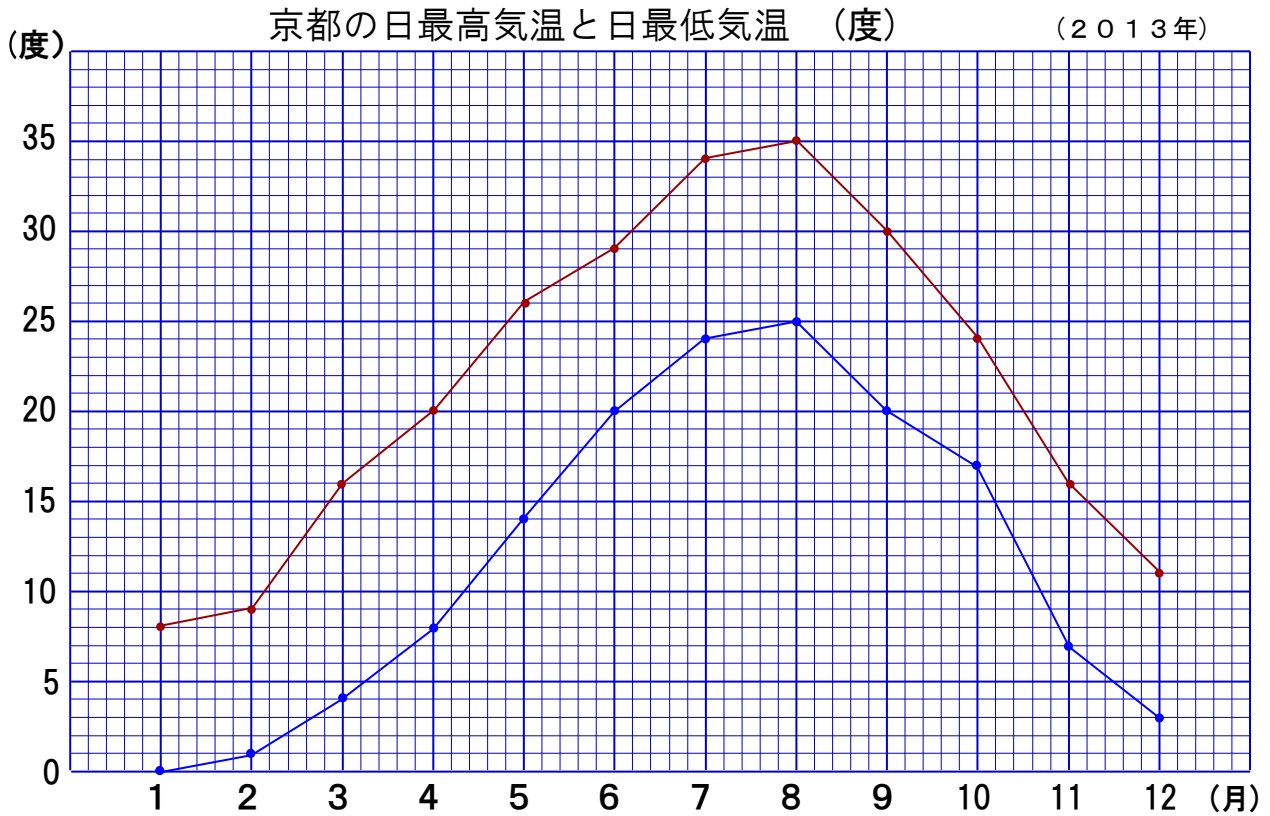
③ たての1目もりは何gを表していますか。

[                      g ]

④ 体重のふえ方が一番大きいのは、何月から何月の間ですか。

[                      月から                      月の間 ]

- 4 下のグラフは、京都の日最高気温と日最低気温の平均の変化を調べたものです。  
(5点×6)



- (1) 5月の京都の日最高気温は何度ですか。 [ 度 ]
- (2) 8月の京都の日最高気温と日最低気温の差は何度ですか。  
[ 度 ]
- (3) 気温の差がいちばん小さいのは、何月で、何度ですか。  
[ 月 ], [ 度 ]
- (4) 日最低気温の下がり方が一番大きいのは、何月から何月の間で、何度  
ですか。  
[ 月から 月の間 ] [ 度 ]
- (5) 日最高気温と日最低気温のグラフをくらべて、気がついたことをかきましょう。  
(15点)

[ ]



- 1 78円のお金を、3人で同じように分けると、1人分は何円になりますか。(5点×4)



(1) 式は、になります。

(2) 70円を3人で分けると、 $7 \div 3 = 2 \dots 1$ より、1人分は 円で、円残ります。

(3) 残った10円と8円を合わせた18円を3人で分けると、  
 $18 \div 3 = 6$  より、1人分は 円になります。

(4) 1人分は 円と 円を合わせて、26円。 答え〔 26円 〕

- 2  $78 \div 3$ の筆算のしかたを考えましょう。(2点×10)

**筆算**

$$\begin{array}{r} \overset{\text{ア}}{2} \overset{\text{オ}}{6} \\ 3 \overline{) 78} \\ \underline{\overset{\text{イ}}{6}} \phantom{0} \\ \text{ウ} 1 \overset{\text{エ}}{8} \\ \underline{\text{カ} 1 \overset{\text{キ}}{8}} \\ \text{ク} 0 \end{array}$$

このような、わり算の答えを**商**といいます。

(1) 十の位は $7 \div 3$ で、ア  をたてて、

(2) 3に2をかけてイ

7からイ  をひいてウ

(3) 一の位のエ  をおろす

(4)  $18 \div 3$ で、オ  をたてて

3に6をかけてカ  キ

18から18をひいてク

★  $78 \div 3 =$   となります。

- 3 72本のえんぴつを、4人で同じ数ずつ分けると、1人分は何本になりますか。

(10点)

(式)

答え〔  〕

**4** (例)にならって、次の計算を筆算でしましょう。

(3点×10)

(例)

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 2 | 7 |
| 2 | 5 | 4 |
|   | 4 |   |
|   | 1 | 4 |
|   | 1 | 4 |
|   |   | 0 |

①

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 2 | 7 | 2 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

②

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 3 | 4 | 5 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

③

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 6 | 8 | 4 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

④

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 5 | 6 | 5 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑤

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 4 | 9 | 6 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑥

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 7 | 9 | 1 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑦

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 5 | 8 | 0 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

(例)

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 3 | 2 |
| 3 | 9 | 6 |
|   | 9 |   |
|   | 6 |   |
|   | 6 |   |
|   |   | 0 |

この0は  
なれたら  
書かなく  
てもい

⑧

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 2 | 8 | 4 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑨

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 3 | 9 | 3 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑩

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 6 | 6 | 0 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

**5** 96まいの色紙を、1人に4まいずつ配ります。何人に配ることができますか。

(10点)

(式)

答え〔                    〕

**6** 70このクリを、5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何個になりますか。

(10点)

(式)

答え〔                    〕



- 1 88まいの画用紙を、1人に6まいずつ配ると、何人に分けられて、何まいあまりますか。式をたて、筆算のしかたを考えましょう。(20点:1カ所につき1点減)

(式)

## 筆算

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{cc}
 \text{ア} & \text{オ} \\
 \boxed{1} & \boxed{4} \\
 \hline
 6 \overline{) 88} \\
 \begin{array}{cc}
 \text{イ} & \\
 \boxed{6} & \\
 \hline
 \begin{array}{cc}
 \text{ウ} & \text{エ} \\
 \boxed{2} & \boxed{8} \\
 \hline
 \begin{array}{cc}
 \text{カ} & \text{キ} \\
 \boxed{2} & \boxed{4} \\
 \hline
 \begin{array}{c}
 \text{ク} \\
 \boxed{4}
 \end{array}
 \end{array}
 \end{array}
 \end{array}
 \end{array}$$

(1) 十の位は $8 \div 6$ で、ア  をたてて、

(2) 6に1をかけてイ

8からイ  をひいてウ

(3) 一の位のエ  をおろす

(4)  $28 \div 6$ で、オ  をたてて

6に4をかけてカ  キ

28から24をひいてク  ←  あまり



★  $88 \div 6 = \boxed{\quad}$  あまり  $\boxed{\quad}$  となります。

↑  
商

↑  
あまり

答え [  人に分けられて  まいあまる。 ]

★ **答えのたしかめ**

$$\boxed{\quad} \times \boxed{\quad} + \boxed{\quad} = \boxed{\quad}$$

[わる数]

[商]

[あまり]

[わられる数]

- 2 65このみかんを、1人に4こずつ配ると、何人に分けられて、何こあまりますか。答えのたしかめもしましょう。(15点)

(式)

(たしかめ) \_\_\_\_\_

答え [ \_\_\_\_\_ ]

- 3 73cmのひごがあります。5cmの長さのひごが何本作れて、何cmあまりますか。答えのたしかめもしましょう。(15点)

(式)

(たしかめ) \_\_\_\_\_

答え [ \_\_\_\_\_ ]

4 (例)にならって、次の計算を筆算でしましょう。

(3点×10)

(例)

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 1 | 5 |
| 4 | 6 | 3 |
|   | 4 |   |
|   | 2 | 3 |
|   | 2 | 0 |
|   |   | 3 |

①

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 5 | 8 | 6 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

②

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 2 | 7 | 3 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

③

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 8 | 9 | 4 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

④

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 3 | 8 | 3 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑤

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 7 | 9 | 5 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑥

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 4 | 9 | 0 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑦

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 6 | 7 | 0 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

(例)

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 2 | 2 |
| 3 | 6 | 8 |
|   | 6 |   |
|   | 0 | 8 |
|   |   | 6 |
|   |   | 2 |

この0はなれたら書かなくてもいい

⑧

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 5 | 5 | 7 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑨

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 2 | 8 | 5 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

⑩

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   |   |
| 9 | 9 | 3 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

ここに0をわすれないで。

5 77さつノートを、1人に3さつずつ配ると、何人に分けられて、何さつあまりますか。

(10点)

(式)

答え〔 〕

6 90cmのはり金があります。8cmの長さのはり金が何本作れて、何cmあまりますか。

(10点)

(式)

答え〔 〕



1 867÷3の筆算のしかたを考えましょう。

(20点)

**筆算**

|   |       |   |   |
|---|-------|---|---|
|   | ア     | オ | コ |
|   | 2     | 8 | 9 |
| 3 | 8 6 7 |   |   |
| イ | 6     |   |   |
| ウ | 2     | 6 | エ |
| カ | 2     | 4 | キ |
| ク | 2     | 7 | ケ |
| サ | 2     | 7 | シ |
| ス | 0     |   |   |

- (1) 百の位は8÷3で、ア  をたてて、
  - (2) 3に2をかけてイ 、8からイ  をひいてウ
  - (3) 十の位のエ  をおろす
  - (4) 26÷3で、十の位にオ  をたてて、  
3に8をかけてカ  ・キ 、26から24をひいてク
  - (5) 一の位のケ  をおろす
  - (6) 27÷3で、一の位にコ  をたてて、  
3に9をかけてサ  ・シ 、27から27をひいてス
- ★ 867÷3 =  となります。

2 次の筆算をしましょう。

(5点×6)

(1)

|   |       |  |  |
|---|-------|--|--|
|   |       |  |  |
| 4 | 6 7 4 |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |

(2)

|   |       |  |  |
|---|-------|--|--|
|   |       |  |  |
| 7 | 8 2 2 |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |

(3)

|   |       |  |  |
|---|-------|--|--|
|   |       |  |  |
| 5 | 5 3 9 |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |
|   |       |  |  |

ふつうは  
書かない。

(4)

|   |       |  |
|---|-------|--|
|   |       |  |
| 6 | 2 7 6 |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |

(5)

|   |       |  |
|---|-------|--|
|   |       |  |
| 3 | 2 0 3 |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |

(6)

|   |       |  |
|---|-------|--|
|   |       |  |
| 8 | 5 6 7 |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |
|   |       |  |

ふつうは  
書かない。





1 次の計算を筆算でしましょう。

(4点×12)

① 
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 358} \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 5 \overline{) 742} \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 6 \overline{) 706} \\ \hline \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 3 \overline{) 825} \\ \hline \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 7 \overline{) 168} \\ \hline \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 4 \overline{) 303} \\ \hline \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 9 \overline{) 581} \\ \hline \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 8 \overline{) 650} \\ \hline \end{array}$$

⑨ 
$$\begin{array}{r} 6 \overline{) 624} \\ \hline \end{array}$$

⑩ 
$$\begin{array}{r} 5 \overline{) 257} \\ \hline \end{array}$$

⑪ 
$$\begin{array}{r} 4 \overline{) 963} \\ \hline \end{array}$$

⑫ 
$$\begin{array}{r} 7 \overline{) 494} \\ \hline \end{array}$$

2 378まいの色紙を7人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいになりますか。

(10点)

(式)

答え〔                    〕





- 1 75円のテープを、3人で同じようにお金を出しあって買うことにしました。  
1人何円出せばよいですか。暗算でしてみましょう。

(4点×4)



75円

- (1) 答えをもとめる式は、になります。
- (2) 10円玉は、 $7 \div 3 = \square$  あまり  $\square$  で、1人20円ずつになります。
- (3) 残りは15円だから、 $15 \div 3 = \square$  で、1人5円ずつになります。
- (4) 合わせると、 $\square + \square = \square$  (円)になります。 答え〔  円 〕

- 2 お金を見て、次のわり算を暗算でしましょう。

(4点×3)

(1)  $62 \div 2$

答え〔  〕

(2)  $85 \div 5$

答え〔  〕

(3)  $78 \div 3$

答え〔  〕

- 3 つぎのわり算をしましょう。

(2点×11)

①  $86 \div 2$

②  $63 \div 3$

③  $48 \div 4$

④  $96 \div 3$

⑤  $84 \div 4$

⑥  $77 \div 7$

⑦  $45 \div 3$

⑧  $65 \div 5$

⑨  $58 \div 2$

⑩  $96 \div 4$

⑪  $78 \div 3$

がんばったね!



**4** 84円の色紙を、4人で同じようにお金を出しあって買うことにしました。1人何円出せばよいですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式)

答え〔                    〕

**5** 6こで72円のアメがあります。このアメ1このねだんは何円ですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式)

答え〔                    〕

**6** 長さが84cmのテープがあります。このテープを7cmずつに切ると、7cmのテープが何本できますか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式)

答え〔                    〕

**7** 32mのクジラの体長は、2mのイルカの体長の何倍ですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式)

答え〔                    〕

**8** 60本のえんぴつを、1人に4本ずつ くばっていきます。何人にくばることができますか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式)

答え〔                    〕



1 つぎのわり算をしましょう。

(2点×9)

①  $80 \div 2$

②  $90 \div 3$

③  $600 \div 6$

④  $140 \div 7$

⑤  $350 \div 5$

⑥  $560 \div 7$

⑦  $300 \div 5$

⑧  $300 \div 6$

⑨  $1200 \div 4$

2 次の計算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①  $5 \overline{)65}$

②  $3 \overline{)72}$

③  $7 \overline{)91}$

④  $4 \overline{)84}$

⑤  $2 \overline{)57}$

⑥  $6 \overline{)80}$

⑦  $3 \overline{)55}$

⑧  $8 \overline{)86}$

3  にあてはまる数やことばをかきましょう。

(2点×6)

$$2 \overline{)94}$$

①   $\div$   で、4をたてる。

② 2に  をかけて8

③ 9から8を  1、4を 。

④   $\div$   で、7をたてる。

⑤ 2に  をかけて14

⑥ 14から14を  0

4 次の計算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①  $4 \overline{)636}$

②  $7 \overline{)938}$

③  $3 \overline{)707}$

④  $6 \overline{)604}$

⑤  $5 \overline{)365}$

⑥  $8 \overline{)273}$

⑦  $7 \overline{)429}$

⑧  $9 \overline{)812}$

5  $83 \div 3$ の筆算の答えのたしかめをします。

にあてはまる数やことばをかきましょう。

(4点×2)

$$\begin{array}{r} 27 \\ 3 \overline{)83} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 23 \\ \underline{21} \\ 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccccc} 3 & \times & 27 & + & \square & = & 83 \\ \vdots & & \vdots & & \vdots & & \vdots \\ \text{わる数} & \times & \square & + & \text{あまり} & = & \text{わられる数} \end{array}$$

6 商が2けたになるのは、にどんな数をあてはめたときですか。

(7点×2)

(1)  $4 \overline{)\square 37}$  答え〔  〕

(2)  $7 \overline{)\square 51}$  答え〔  〕



1 数のしくみを考えて、空らん(く)に数字をかきましょう。(2点+3点×11)

|                     | 兆 | 億 | 万 | 一 |
|---------------------|---|---|---|---|
| ① 1の10000倍は 1万 →    |   |   | 1 |   |
| ② 1万の10倍は 10万 →     |   |   |   |   |
| ③ 10万の10倍は 100万 →   |   |   |   |   |
| ④ 100万の10倍は 1000万 → |   |   |   |   |
| ⑤ 1000万の10倍は 1億 →   |   |   |   |   |
| ⑥ 一億は一万の( )倍です。     |   |   |   |   |

|                     | 兆 | 億 | 万 | 一 |
|---------------------|---|---|---|---|
| ⑦ 1万の10000倍は 1億 →   |   |   |   |   |
| ⑧ 1億の10倍は 10億 →     |   |   |   |   |
| ⑨ 10億の10倍は 100億 →   |   |   |   |   |
| ⑩ 100億の10倍は 1000億 → |   |   |   |   |
| ⑪ 1000億の10倍は 1兆 →   |   |   |   |   |
| ⑫ 一兆は一億の( )倍です。     |   |   |   |   |

2 次の数を位取りくらいどの表にかき入れて、よみましょう。(3点×5)

- ① 日本の人口:125510000人
- ② インドの人口:1415653821人
- ③ 中国の人口:1412600000人
- ④ 太陽と地球との距離:149597870000m
- ⑤ 1光年:9460730472580000m

|   | 兆 | 億 | 万 | 一 |
|---|---|---|---|---|
| ① |   |   |   |   |
| ② |   |   |   |   |
| ③ |   |   |   |   |
| ④ |   |   |   |   |
| ⑤ |   |   |   |   |



大きな数は、右から4けたごとに区切ると読みやすいよ。



**3** 次の数をよんで、(例)にならって漢字でかきましょう。(5点×5)

(例) 日本の人口:125510378人

[ 一億 二千五百五十一万 三百七十八 人 ]

① イギリスの人口:67530200人

[ 人 ]

② アメリカの人口:332186407人

[ 人 ]

③ 世界の人口:8004566000人

[ 人 ]

④ 太陽と地球との距離:149597870000m

[ m ]

⑤ 1光年:9460730472580000m

[ m ]

**4** 次の数をよんで、(例)にならって数字でかきましょう。(5点×5)

(例) 五十六億五千六百三十五万

[ 5 6 5 6 3 5 0 0 0 0 ]

① 二億八千万

[ ]

② 六十七億三千五百八十九万

[ ]

③ 四兆七千六百億

[ ]

④ 六百三億四十二万

[ ]

⑤ 二兆八千億五十万

[ ]



1 4億5000万について、にあてはまることばや数をかきましょう。(4点×3)

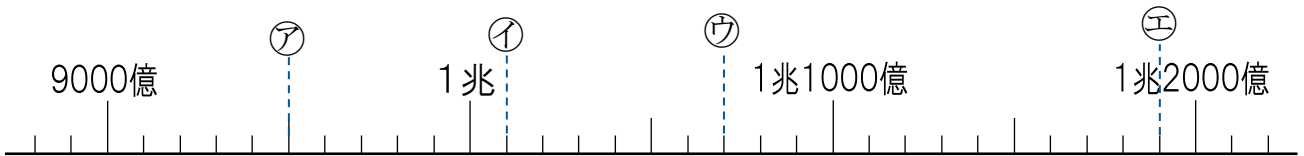
| 兆 | 億 | 万    | 一    |
|---|---|------|------|
|   | 4 | 5000 | 0000 |

左の位取りの表を見て考えよ



- ① 1億をに、1000万をに、合わせた数です。
- ② 1000万をに集めた数です。
- ③ 4はの位の数字で、5はの位の数字です。

2 下の㉠・㉡・㉢・㉣にあたる数は「いくつですか」。(4点×4)



- ㉠ [  ]
- ㉡ [  ]
- ㉢ [  ]
- ㉣ [  ]

3 数字を14こならべて14けたの数をつくり、読みを漢字でかきましょう。(10点)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

読み [  ]

どんな大きな数でも、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の10この数字でかき表すことができます。

4 次の数を10倍した数はいくつですか。また、10でわった数はいくつですか。(3点×4)

(1)

|       |                |
|-------|----------------|
|       | 10倍する<br>10でわる |
| 7000万 |                |
|       |                |

(2)

|    |                |
|----|----------------|
|    | 10倍する<br>10でわる |
| 3兆 |                |
|    |                |

どんな数でも、各位の数字は、10倍すると位が1つ上がり、10でわると位が1つ下がります。

5 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×4)

- ① 1億を60こ集めた数は□です。
- ② 1億を73こ集めた数は□です。
- ③ 1000億を30こ集めた数は□です。
- ④ 1000億を25こ集めた数は□です。

答えは、数字と漢字を使って表そう。



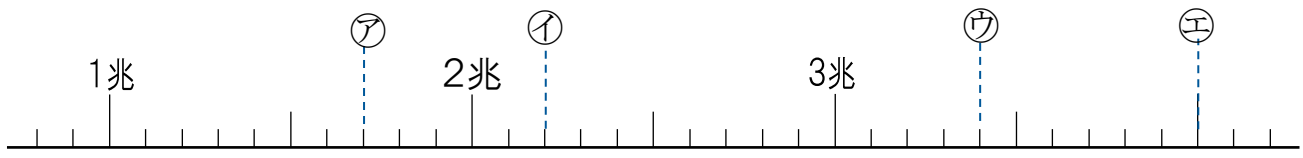
6 次の数を数字でかきましょう。(3点×4)

- ① 1億を3こ、100万を4こ合わせた数 [ ]
- ② 10億を5こ、10万を9こ合わせた数 [ ]
- ③ 1兆を2こ、1億を7こ合わせた数 [ ]
- ④ 1億を6こ、1万を48こ合わせた数 [ ]

7 次の数を10倍した数を㊦に、10でわった数を㊩にかきましょう。(3点×6)

- (1) 4000万  
 ㊦ [ ]      ㊩ [ ]
- (2) 5000億  
 ㊦ [ ]      ㊩ [ ]
- (3) 9兆  
 ㊦ [ ]      ㊩ [ ]

8 下の㊦・㊩・㊫・㊭にあたる数は「いくつですか」。(2点×4)



- ㊦ [ ]      ㊩ [ ]
- ㊫ [ ]      ㊭ [ ]



1 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(8点×2)

①  $365 \times 245$

②  $437 \times 604$

$$\begin{array}{r}
 365 \\
 \times 245 \\
 \hline
 1825 \dots\dots 365 \times 5 \\
 14600 \dots\dots 365 \times 40 \\
 73000 \dots\dots 365 \times 200 \\
 \hline
 \end{array}$$

← 答え

$$\begin{array}{r}
 437 \\
 \times 604 \\
 \hline
 1748 \dots\dots 437 \times 4 \\
 0000 \dots\dots 437 \times 0 \\
 262200 \dots\dots 437 \times 600 \\
 \hline
 \end{array}$$

← 答え

この列の  
000を  
省いても  
できます。

かけ算の答えを <sup>せき</sup>積 といいます。

2  $43 \times 38 = 1634$  を使って、次の答えを求めましょう。

(8点×2)

①  $4300 \times 3800$

②  $43\text{万} \times 38\text{万}$

$$\begin{array}{l}
 43 \times 38 = 1634 \\
 \downarrow \boxed{100\text{倍}} \\
 4300 \times 38 = 163400 \\
 \downarrow \boxed{100\text{倍}} \\
 4300 \times 3800 = 16340000
 \end{array}$$

$$\begin{array}{l}
 43 \times 38 = 1634 \\
 \downarrow \boxed{1\text{万倍}} \\
 43\text{万} \times 38 = 1634\text{万} \\
 \downarrow \boxed{1\text{万倍}} \\
 43\text{万} \times 38\text{万} = 1634\text{億}
 \end{array}$$

①  $4300 \times 3800 = \boxed{\phantom{00000000}}$  万

②  $43\text{万} \times 38\text{万} = \boxed{\phantom{0000000000}}$  億



$100 \times 100 = 1\text{万}$ です。

$1\text{万} \times 1\text{万} = 1\text{億}$ です。

3 次の計算を、筆算でくふうしましょう。

(9点×2)

①  $4600 \times 380$

②  $5700 \times 2400$

$$\begin{array}{r}
 4600 \\
 \times 380 \\
 \hline
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 5700 \\
 \times 2400 \\
 \hline
 \end{array}$$

**4** つぎのを計算しましょう。

(3点×8)

① 
$$\begin{array}{r} 236 \\ \times 312 \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 462 \\ \times 527 \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 726 \\ \times 493 \\ \hline \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 87 \\ \times 296 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 417 \\ \times 305 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 624 \\ \times 408 \\ \hline \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 569 \\ \times 703 \\ \hline \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 708 \\ \times 609 \\ \hline \end{array}$$

**5**  $37 \times 26 = 962$ を使って、次の答えを求めましょう。

(2点×8)

①  $3700 \times 2600 =$

②  $37万 \times 26 =$

③  $37000 \times 26000 =$

④  $37万 \times 26万 =$

⑤  $37億 \times 26 =$

⑥  $37億 \times 26万 =$

⑦  $370 \times 26億 =$

⑧  $370万 \times 260万 =$

**6** 遠足の費用を 1人475円ずつあつめます。127人分では何円になりますか。

(10点)

(式)

答え( )

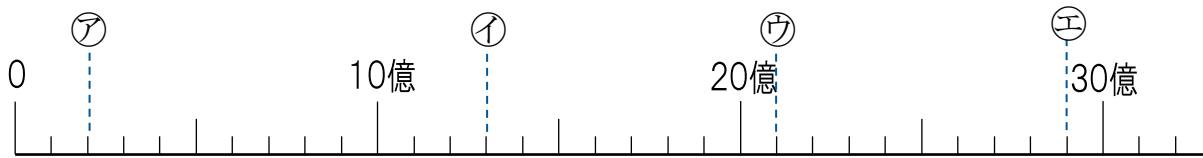


**5** 次の数を10倍した数をアに、10でわった数をイにかきましょう。(3点×4)

(1) 2000万 ア [ ] イ [ ]

(2) 4兆 ア [ ] イ [ ]

**6** 下のア・イ・ウ・エにあたる数はいくつですか。(2点×4)



ア [ ] イ [ ]

ウ [ ] エ [ ]

**7** つぎのを計算をしましょう。(3点×4)

① 
$$\begin{array}{r} 537 \\ \times 264 \\ \hline \end{array}$$
      ② 
$$\begin{array}{r} 608 \\ \times 783 \\ \hline \end{array}$$
      ③ 
$$\begin{array}{r} 968 \\ \times 509 \\ \hline \end{array}$$
      ④ 
$$\begin{array}{r} 8300 \\ \times 670 \\ \hline \end{array}$$

**8**  $46 + 28 = 74$ を使って、次の答えを求めましょう。(3点×2)

① 46億 + 28億 =      ② 4億6000万 + 2億8000万 =

**9**  $29 \times 34 = 986$ を使って、次の答えを求めましょう。(2点×4)

①  $2900 \times 3400 =$       ②  $29万 \times 34万 =$

③  $29 \times 34億 =$       ④  $29億 \times 34万 =$

**10** 0から9までの数字をそれぞれ1回ずつ使って、10けたの数をつくります。  
いちばん大きい数と2番目に大きい数を答えましょう。(3点×2)

① [ ]      ② [ ]



1 下の㉠～㉣までの図で、2つの直線が交わってできる角が直角のものには○，直角でないものには×をつけましょう。(三角定規を使って調べましょう。) (4点×6)

㉠ [ ]      ㉡ [ ]      ㉢ [ ]

㉣ [ ]      ㉤ [ ]      ㉥ [ ]

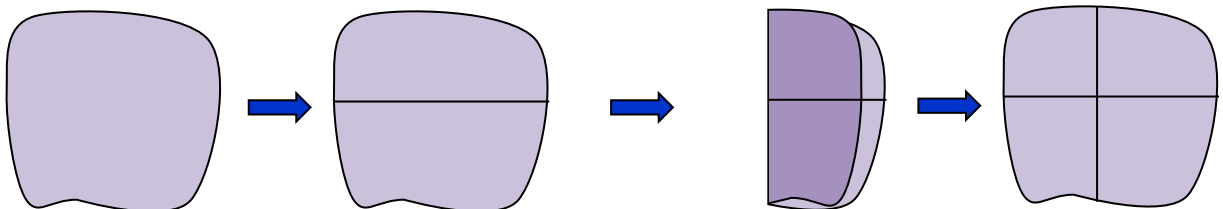
2つの直線が交わってできる角が直角のとき、この2つの直線はすいちよく垂直であるといいます。

直角のしるし印です。

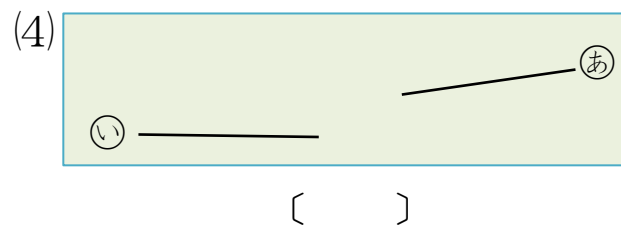
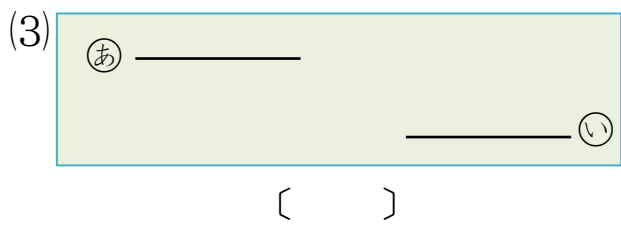
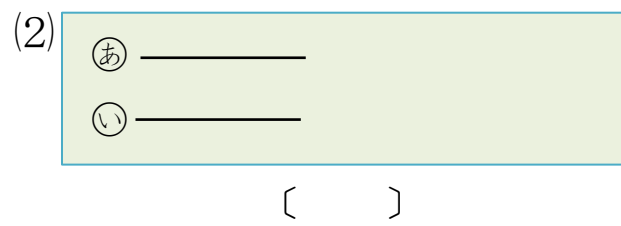
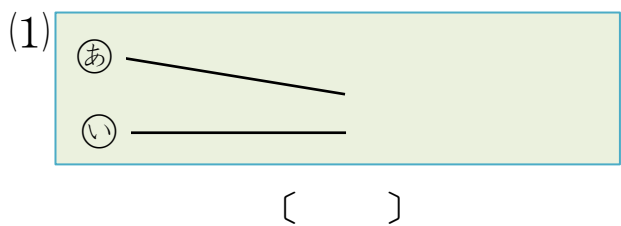
2 下の㉠～㉤までの図で、2つの直線が垂直であるものには○，垂直でないものには×をつけましょう。(直線をのばして調べましょう。) (4点×4)

㉠ [ ]      ㉡ [ ]      ㉢ [ ]      ㉣ [ ]

3 下の図のように紙を折って、垂直な直線をつくり、垂直に交わっていることをたしかめましょう。(10点)



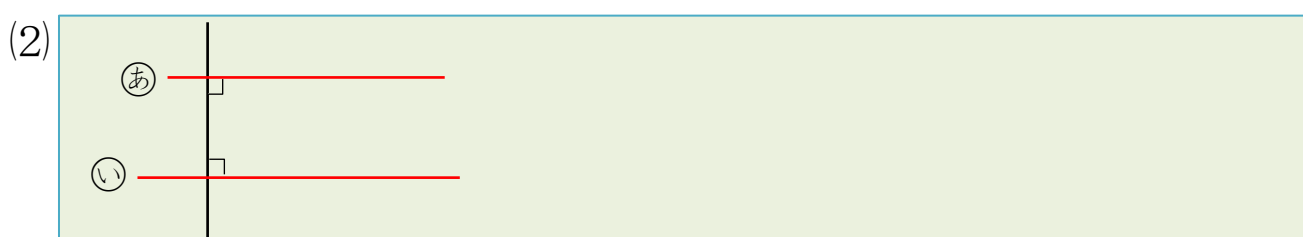
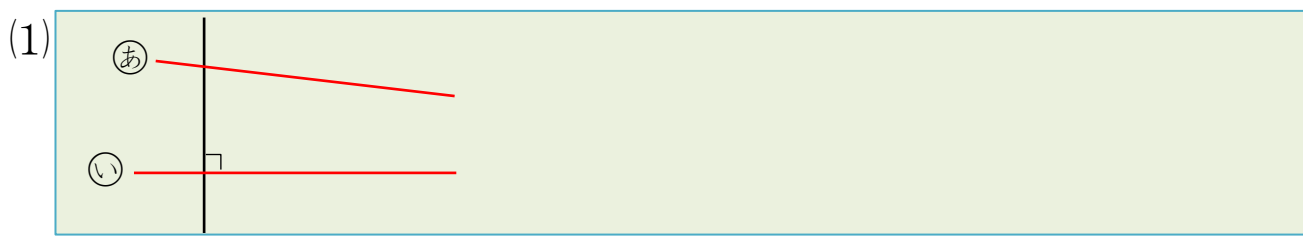
**4** 下の図で、直線㊸と直線㊹は のばすと交わりますか。交わるのものには○、交わらないものには×をつけましょう。(5点×4)



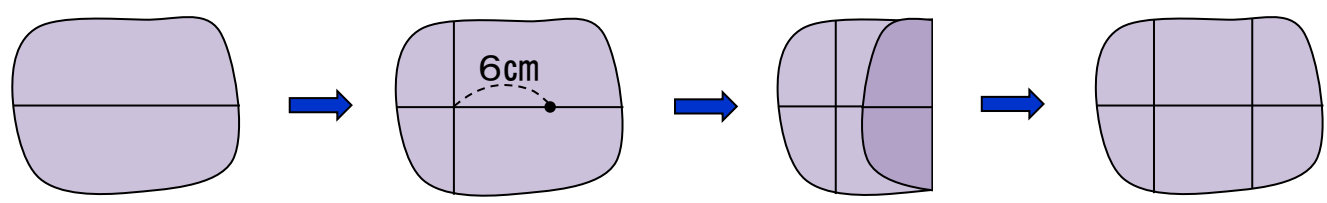
どこまでのばしても交わらない2つの直線は<sup>へいこう</sup>平行であるといいます。また、1つの直線に垂直な2つの直線は、必ず**平行**になります。



**5** 直線㊸と直線㊹を のばして、1つの直線に垂直な2つの直線が平行になることをたしかめましょう。(10点×2)



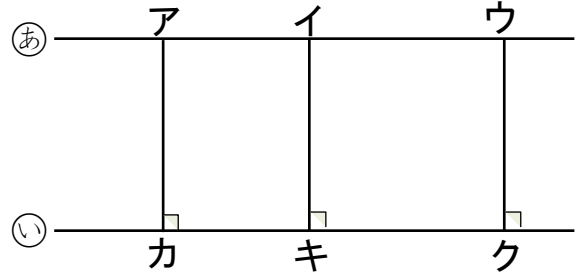
**6** 下の図のように紙を折って、はばが6cmの平行な直線をつくり、平行であることをたしかめましょう。(10点)





- 1 下の図の直線㉞と直線㉟は平行です。直線アカ, 直線イキ, 直線ウクは, それぞれ直線㉟に垂直です。( )にあてはまることばを, 下の            から選んで書きましょう。 (4点×4)

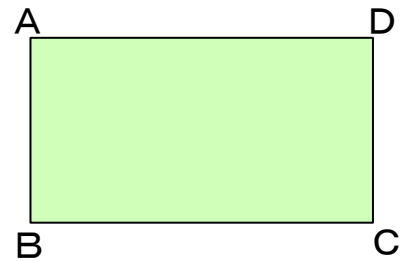
- (1) 直線アカ, 直線イキ, 直線ウクは, 直線㉞にも( )なっています。
- (2) 直線アカ, 直線イキ, 直線ウクの長さは( )なっています。
- (3) 平行な2つの直線の( )は, 上の直線アカの長さで表します。これは, どこをはかっても( )です。



平行 ・ 垂直に ・ はば ・ 同じ ・ 同じに

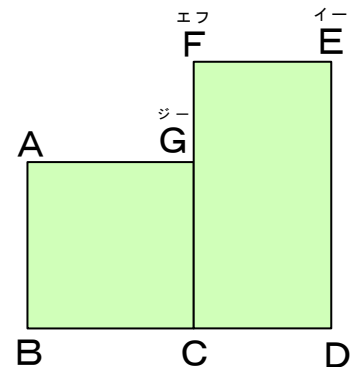
- 2 下の長方形で, 垂直や平行になっている辺の組をみつけましょう。 (3点×6)

- (1) 垂直になっている辺の組  
( 辺AB と 辺 ), ( 辺AB と 辺 )  
( 辺DC と 辺 ), ( 辺DC と 辺 )
- (2) 平行になっている辺の組  
( 辺AB と 辺 ), ( 辺AD と 辺 )



- 3 下の図は, 正方形と長方形を合わせた図です。 (3点×6)

- (1) 直線FCに垂直な直線はどれですか。  
( 直線 ), ( 直線 ), ( 直線 )
- (2) 直線FEに平行な直線はどれですか。  
( 直線 ), ( 直線 )
- (3) 点Eを通過して, 直線ABに平行な直線はどれですか。  
( 直線 )

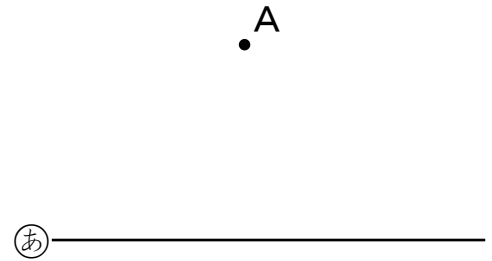
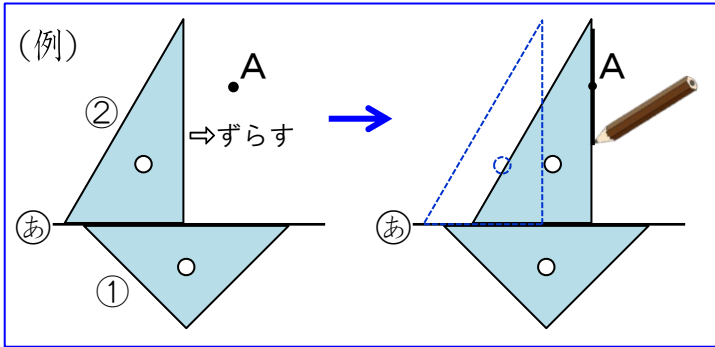




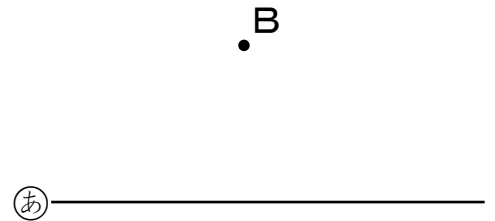
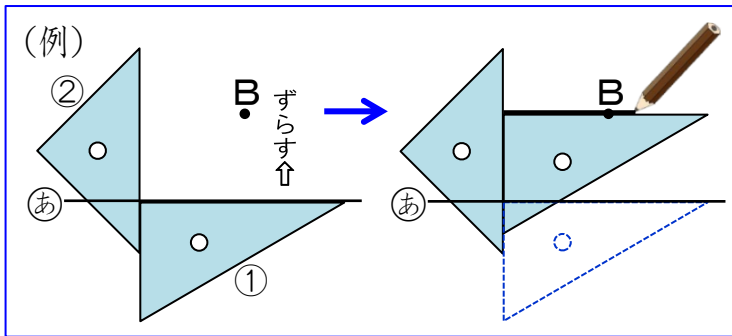


**1** 1組の三角定規<sup>じょうぎ</sup>を使って、(例)にならって、次の直線をかきましょう。(10点×2)

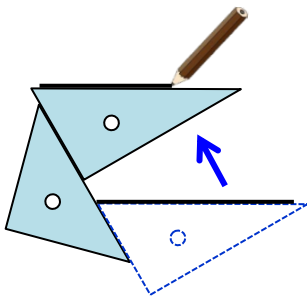
(1) 点Aを<sup>ず</sup>らさず、直線②に垂直な直線



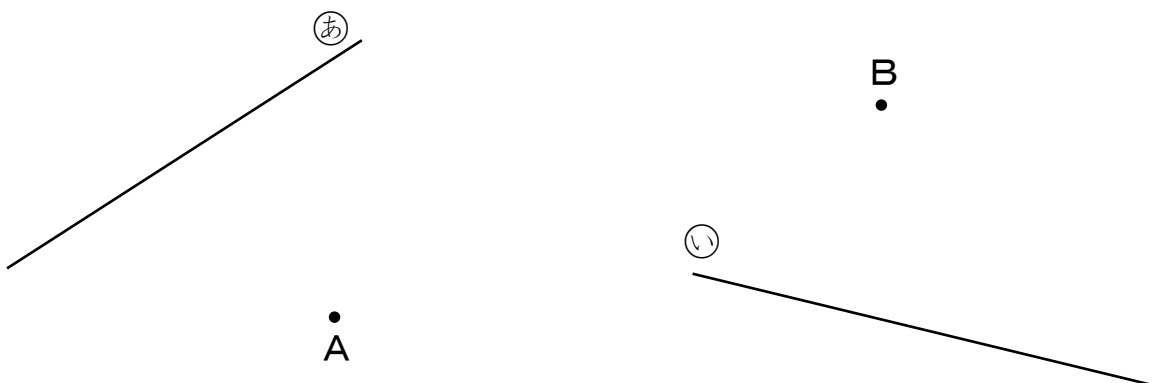
(2) 点Bを<sup>ず</sup>らさず、直線②に平行な直線



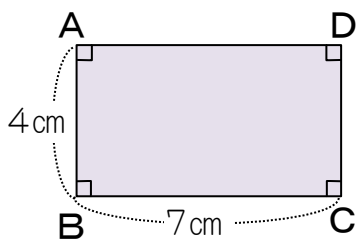
**2** 三角定規<sup>じょうぎ</sup>の60°の角を使って、平行な直線をかきましょう。(10点)



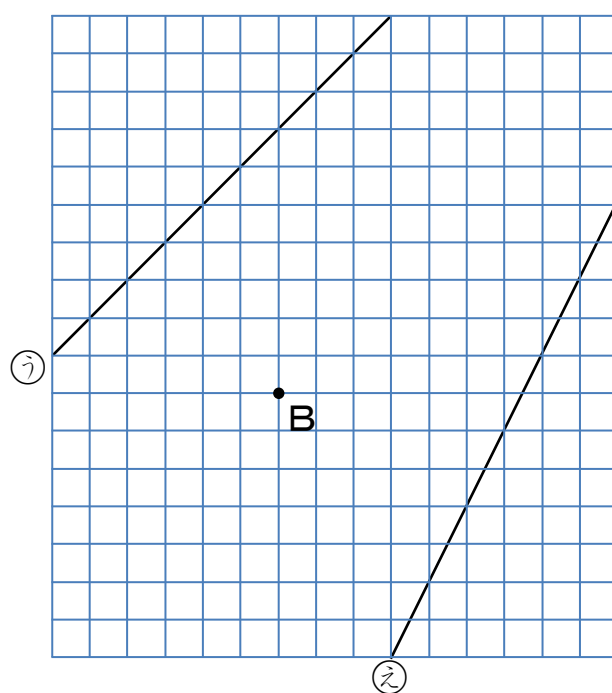
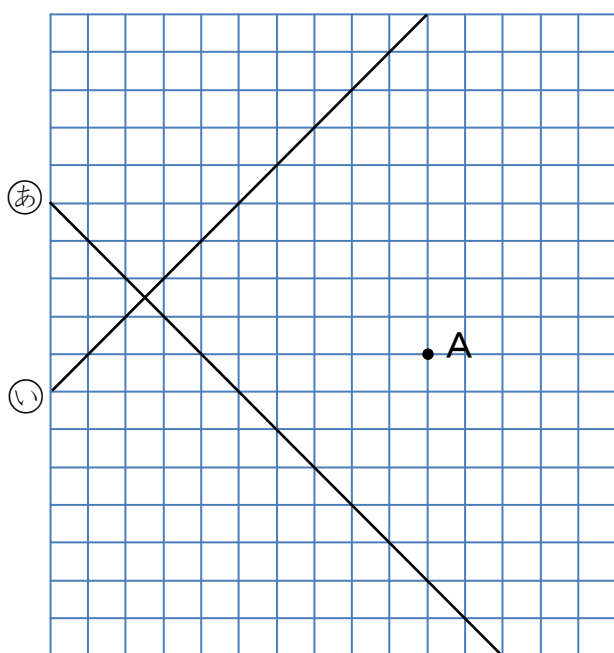
**3** 下の図で、点Aを<sup>ず</sup>らさず直線②に垂直な直線と、点Bを<sup>ず</sup>らさず直線①に平行な直線をかきましょう。(10点×2)



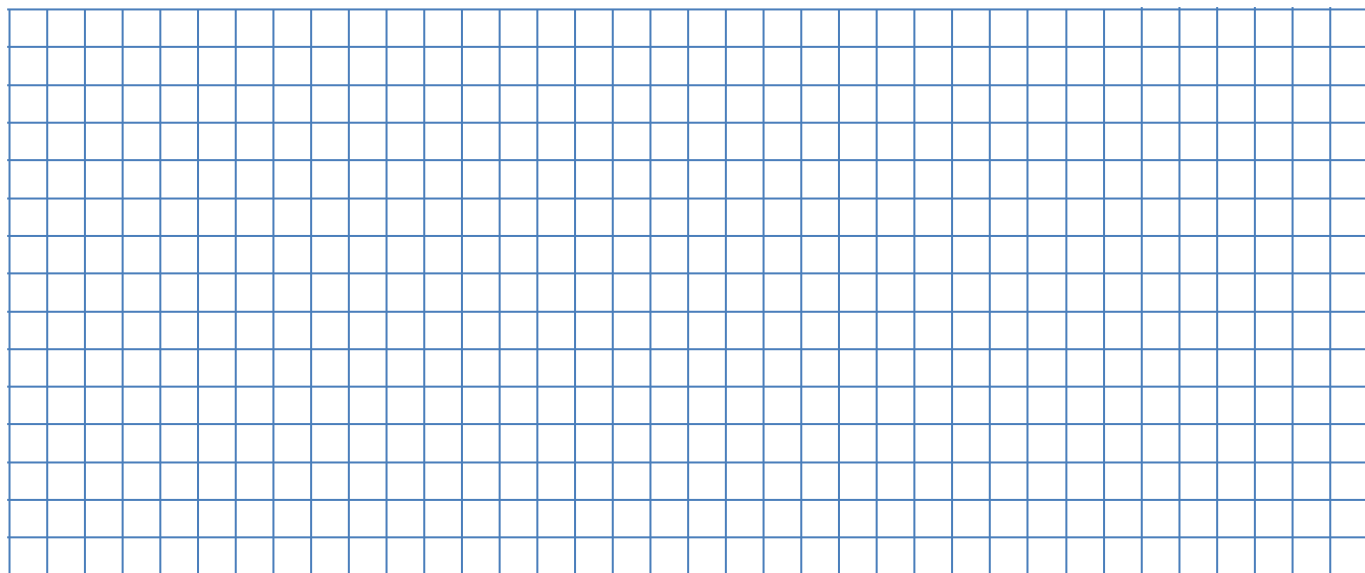
- 4** 垂直や平行な直線のかき方を使って、たて4cm、横7cmの長方形をかきましょう。  
(10点)



- 5** 下の図で、点Aを通過して直線①や直線②に垂直な直線、点Bを通過して直線③や直線④に平行な直線をかきましょう。  
(8点×4)



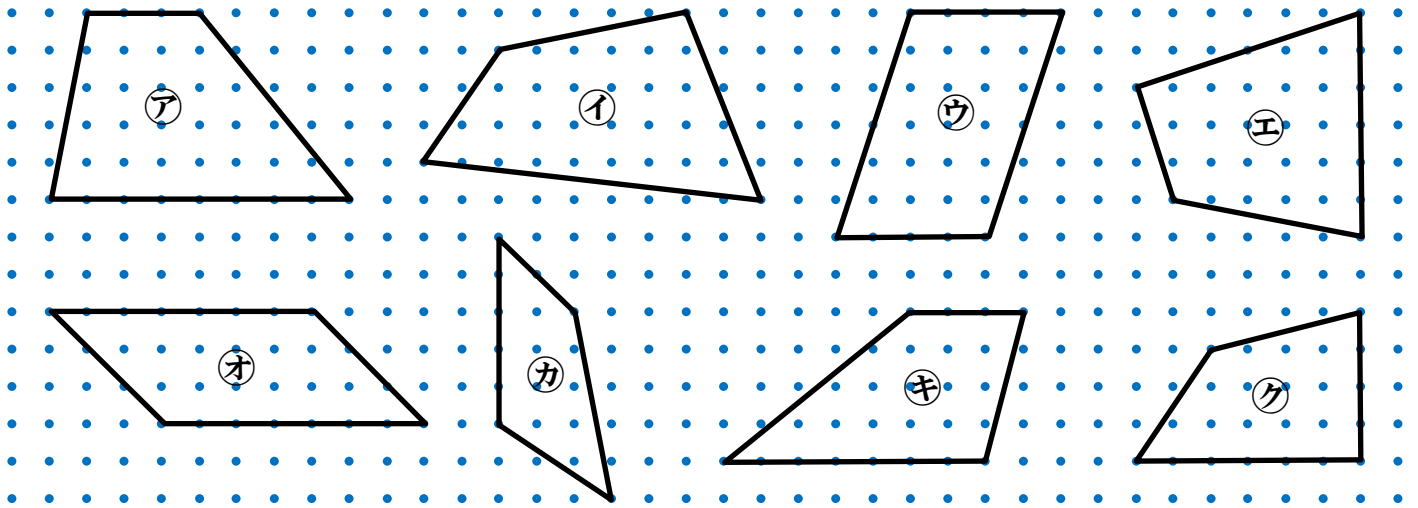
- 6** 下の方かんを使って、垂直や平行な直線をいろいろかきましょう。  
(8点)





3 次の中から、台形と平行四辺形を見つけて( )に記号を書きましょう。

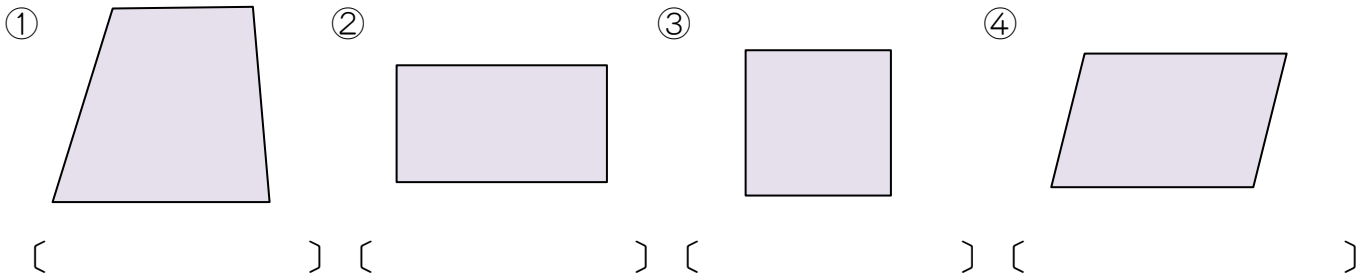
(4点×4)



台形( ) 平行四辺形( )

4 次の四角形の名前を書きましょう。

(4点×4)



5 ( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。

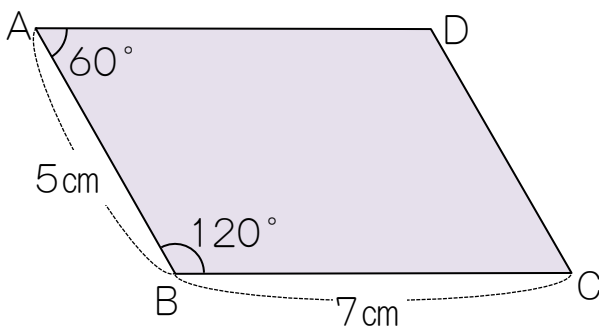
(4点×4)

- (1) 向かい合った( )が( )な四角形を台形といいます。  
 (2) 向かい合った( )がどちらも( )になっている四角形を平行四辺形といいます。

平行 ・ 平行 ・ 1組の辺 ・ 2組の辺

6 下の平行四辺形で、辺AD, 辺CDの長さは何cmですか。また、角C, 角Dの大きさは何度ですか。(図は小さくしてあります)

(3点×4)



辺AD(      cm)

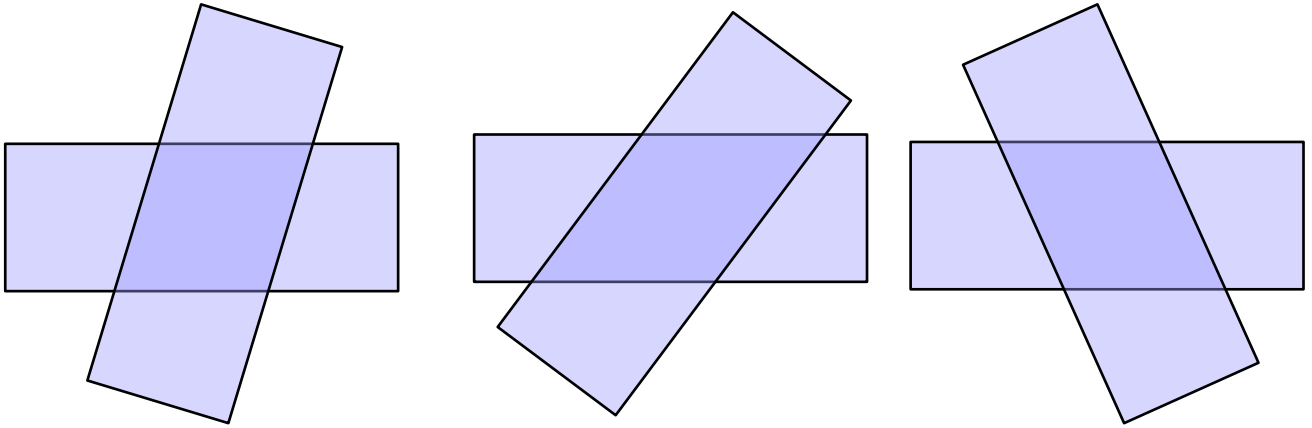
辺CD(      cm)

角C(      °)

角D(      °)



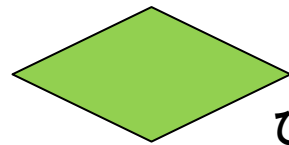
- 1 形も大きさも同じ長方形の紙を2まい重ねると、どんな四角形ができるか調べて ( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。 (8点×4)  
(コンパスや分度器を使って調べましょう。)



- (1) できた四角形の4つの辺の長さは、みんな( )なっています。  
 (2) 向かいあった角の大きさは、( )なっています。  
 (3) 向かいあった辺は( )です。  
 (4) 辺の長さがみんな等しい四角形を( )といいます。

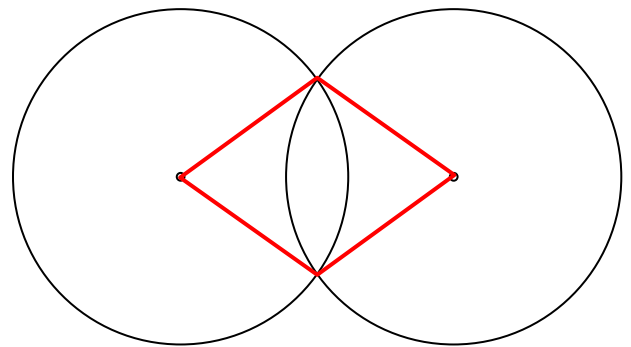
平行 ・ 等しく ・ 等しく ・ 平行四辺形 ・ ひし形

辺の長さがみんな等しい四角形を  
ひし形がたといいます。



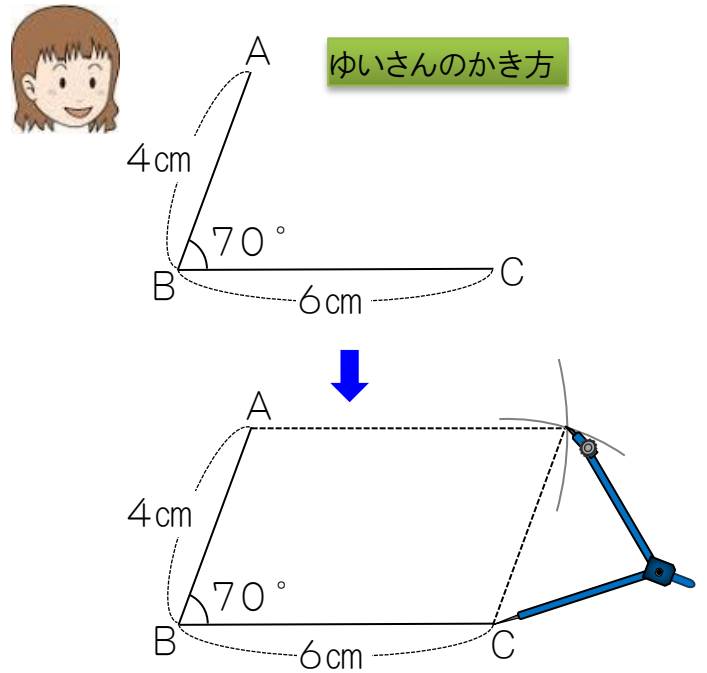
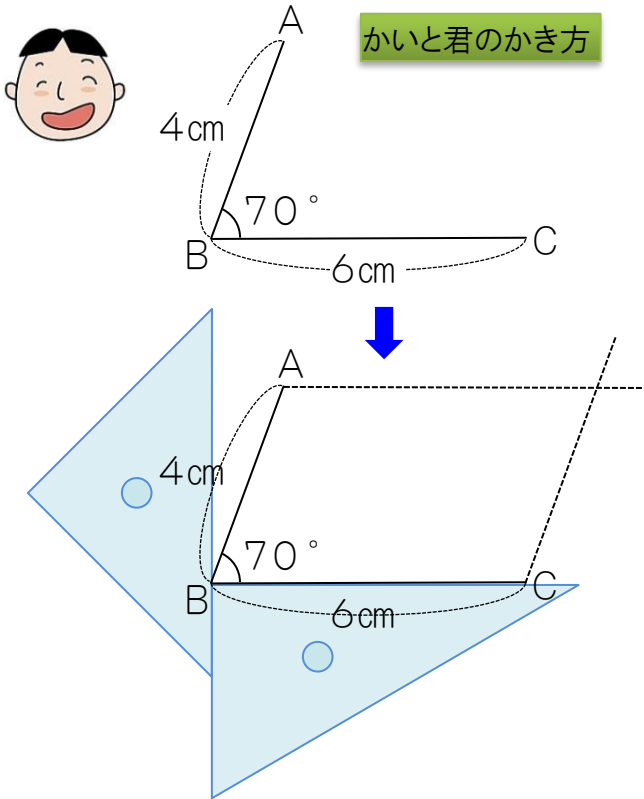
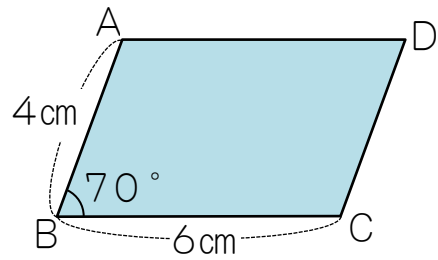
ひし形

- 2 半径が等しい円を2つかき、交わった点と中心を直線でつなぐと、ひし形ができます。そのわけを説明しましょう。 (18点)



[ ]

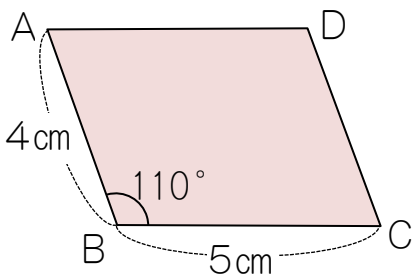
- 3** 右のような平行四辺形のかき方を  
かいと君と ゆいさんが説明しています。  
図を見て( )にあてはまる数やことばを  
書きましょう。(15点×2)



まず6cmの辺をかいてから、間の  
角が(      ° )になるように  
(      cm)の辺をかきます。次に  
向かい合った辺が(      )  
だから、三角じょうぎを使って向か  
いあった辺を(      )にかき  
ます。

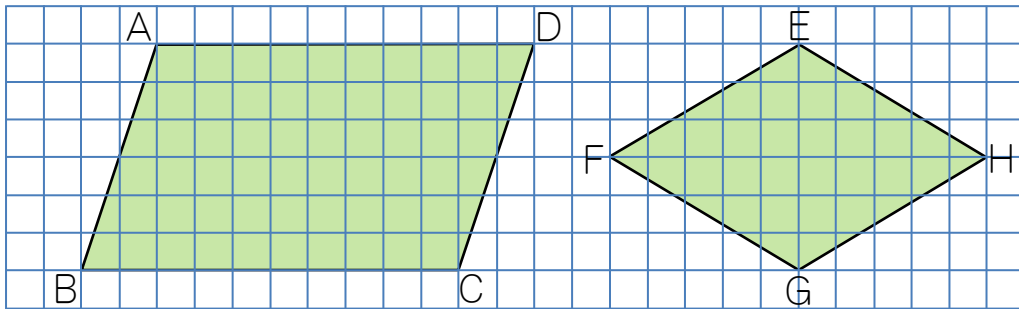
まず6cmの辺をかいてから、間の  
角が(      ° )になるように  
(      cm)の辺をかきます。次に  
向かい合った辺の長さが(      )  
から、コンパスで向かい合っ  
た辺を(      )かきます。

- 4** 下のような平行四辺形をかきましょう。  
(20点)





1 下の平行四辺形, ひし形の向かいあった頂点を直線で結び, 結んだ図を見て ( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。 (5点×3)



四角形の向かい合った頂点を結んだ直線を **対角線** といいます。



- (1) 四角形の向かい合った頂点を結んだ直線を( )といひまう。
- (2) 平行四辺形の2つの対角線は, それぞれの( )で交わります。
- (3) ひし形の2つの対角線は( )で, それぞれのまん中の点で交わります。

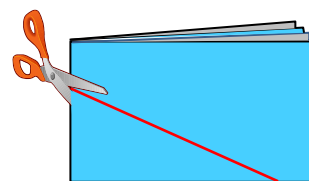
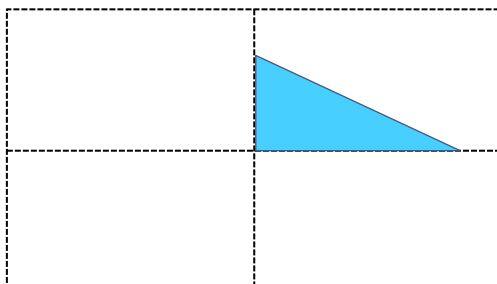
まん中の点 ・ 垂直 ・ 対角線

2 長方形や正方形の対角線について考えます。( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。(同じことばを2度使ってもよい) (5点×5)

- (1) 長方形の対角線の長さは( ), それぞれの( )で交わります。
- (2) 正方形の対角線の長さは( ), それぞれの( )で交わります。また, 正方形の対角線は( )に交わります。

まん中の点 ・ 等しく ・ 垂直

3 紙を下の図のように折り, — のところで切り取って広げると, どんな形ができますか。広げたときの形を図にかいて答えましょう。 (10点)

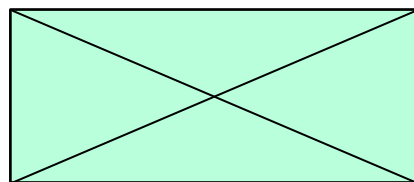


答え( )

**4** 長方形の紙を2つの対角線で4つに切ります。あとの問題に答えましょう。

(1) ㉞ どんな三角形ができますか。(5点×2)

[ ]



① ㉞の三角形になるわけをかきましょう。

[ ]

(2) 切り取った三角形を2まいずつならべて、ひし形を2つつくります。どのようにならねばよいでしょうか。かんたんに、ならべた時の図をかきましょう。(10点)

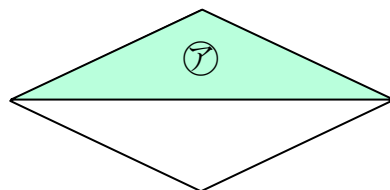
[図]

**5** ひし形を対角線で切ったときにできる三角形について調べます。

(1) ㉞はどんな三角形ですか。また、その三角形になるわけをかきましょう。(5点×2)

[ ]

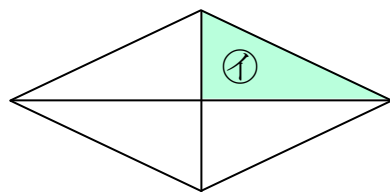
[ ]



(2) ①はどんな三角形ですか。また、その三角形になるわけをかきましょう。(5点×2)

[ ]

[ ]

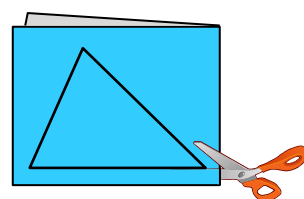
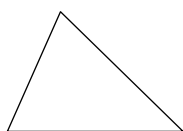


**6** 右下のようにして切り取った形も大きさも同じ2まいの三角形を組みあわせて、

平行四辺形をつくります。何種類の平行四辺形しゅるいができますか。ならべた時の図をかいて、答えましょう。(図はだいたいよい)

(10点)

[図]

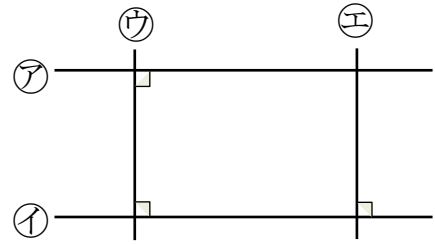


[ 種類 ]



1 ( )にあてはまることばを書きましょう。 (5点×3)

- (1) 直線アと直線イは( )です。
- (2) 直線アと直線ウは( )です。
- (3) 直線アと直線エは( )です。



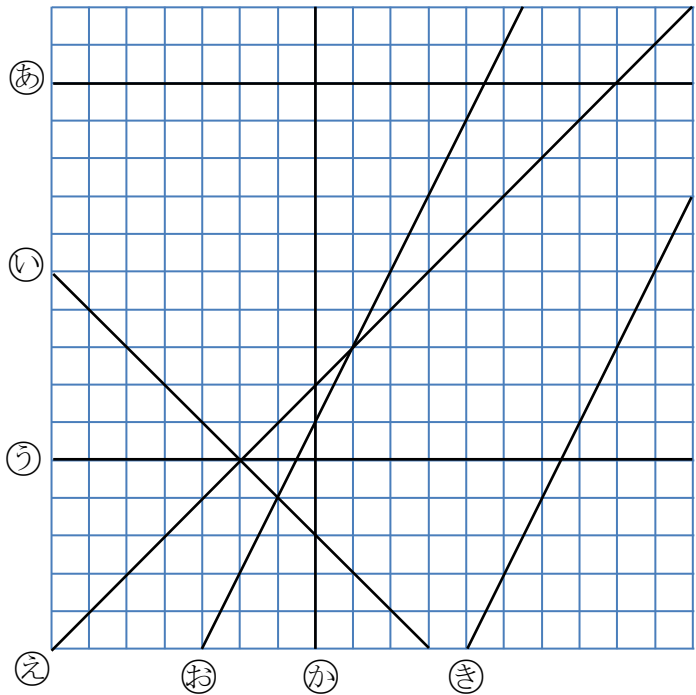
2 下の図で、垂直や平行になっている直線を調べます。 (5点×5)

(1) 垂直な直線はどれですか。

- (   と   )
- (   と   )
- (   と   )

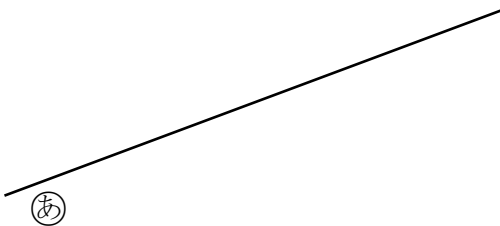
(2) 平行な直線はどれですか。

- (   と   )
- (   と   )

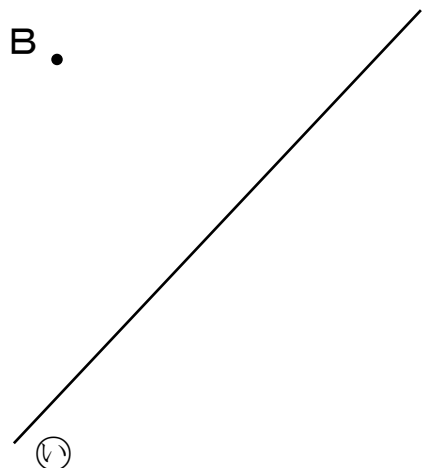


3 1組の三角じょうぎを使って、点Aを通過して直線あに垂直な直線と、点Bを通過して直線い に平行な直線をかきましょう。 (5点×2)

A •



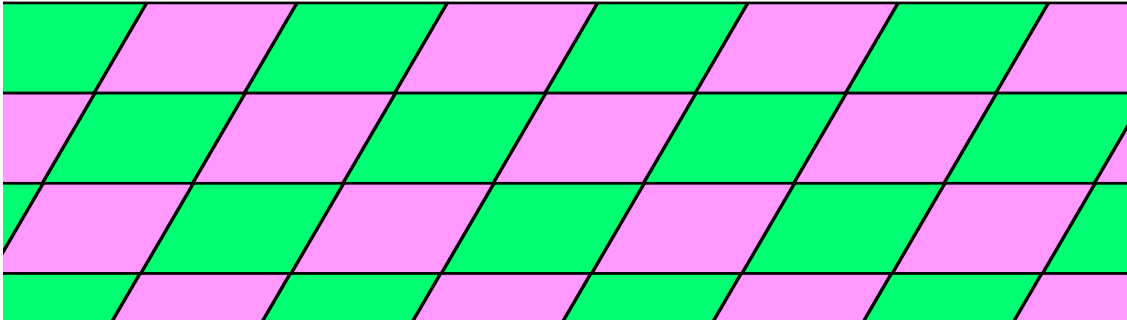
B •







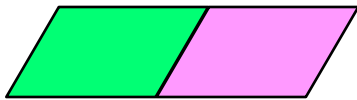
- 1 形も大きさも同じ平行四辺形をならべて、すきまなくしきつめました。



- (1) しきつめもようから、いろいろな平行四辺形を見つけましょう。 (20点)

- (2) 下の形が、平行四辺形といえるわけを説明しましょう。 (10点×3)

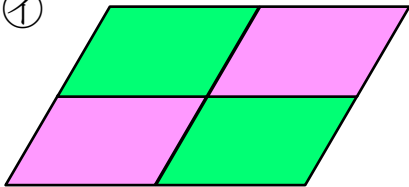
㉞



三角じょうぎを使って調べると、向かい合う  
辺がどちらも  になっているので  
平行四辺形です。



㉟



向かい合う辺の長さが

---



---



---



㊱



向かい合う角の大きさが

---



---

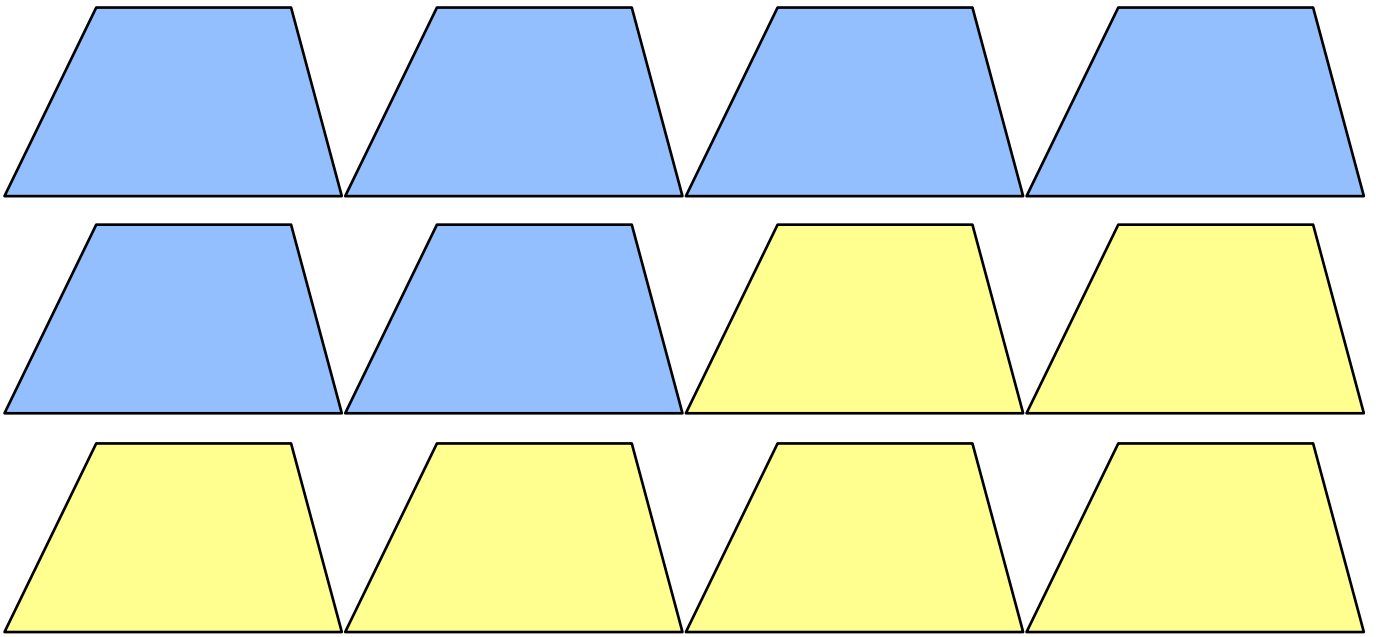


---



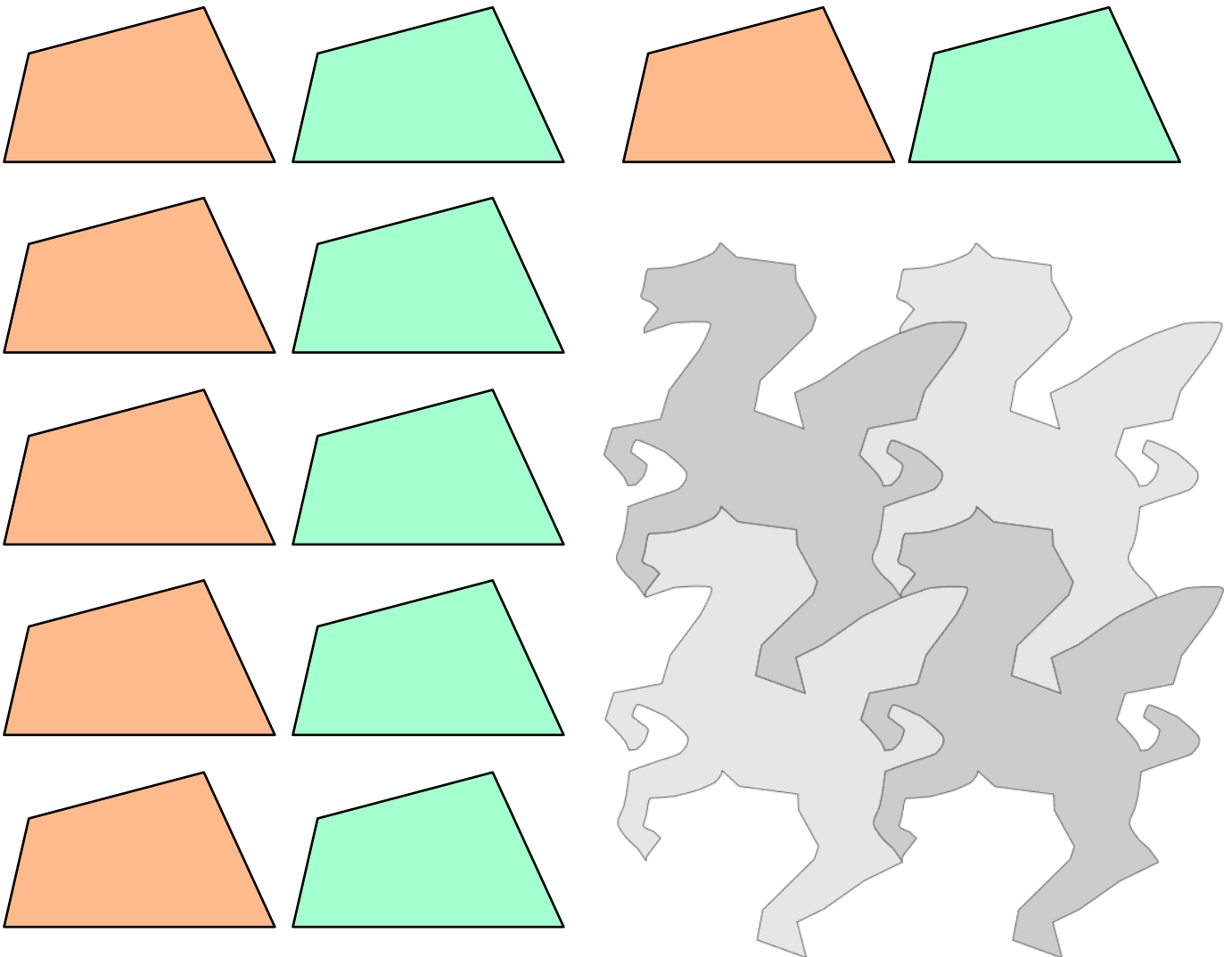
2 台形をしきつめることができるか、やってみましょう。

(25点)



3 下のような四角形をしきつめることができるか、やってみましょう。

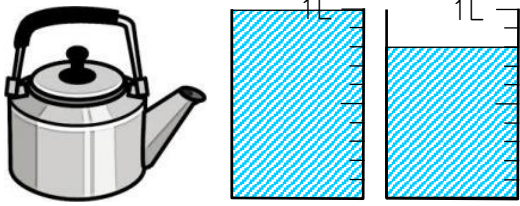
(25点)





1 やかんとポットに入る水のかさを調べました。それぞれのかさを <sup>リットル たんい</sup> L を単位にして表します。□にあてはまる数をかきましょう。(8点×2)

(1)



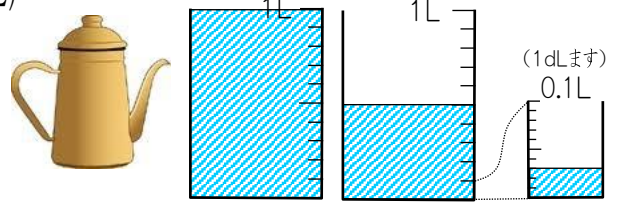
やかんの水のかさ

1 L が1つ分で □ L

0.1 L が8つ分で □ L

あわせて □ L

(2)



ポットの水のかさ

1 L が1つ分で □ L

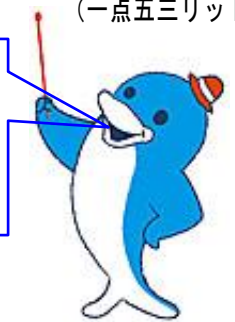
0.1 L が5つ分で □ L

0.01 L が3つ分で □ L

あわせて □ L

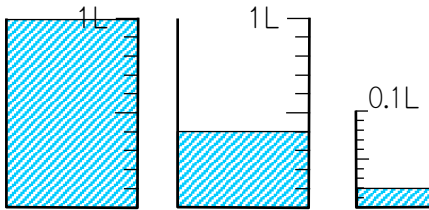
(一点五三リットル)

1Lの  $\frac{1}{10}$  は0.1L , 0.1Lの  $\frac{1}{10}$  は0.01L (れい点れい<sup>いち</sup>リットル) です。  
0.01Lは1Lの  $\frac{1}{100}$  です。



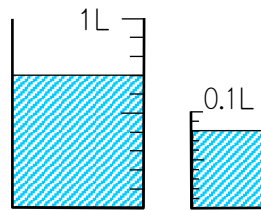
2 次の水のかさは、何Lですか。(8点×3)

(1)



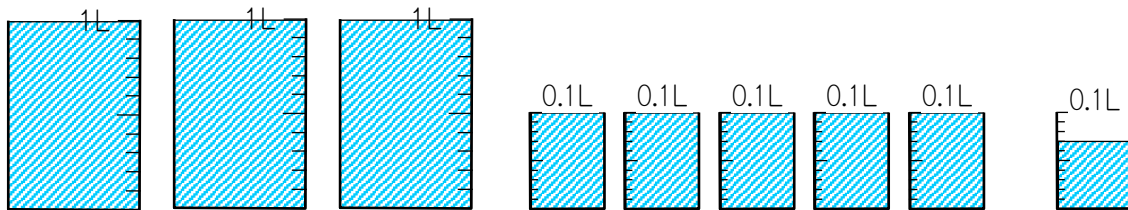
[                  L ]

(2)



[                  L ]

(3)



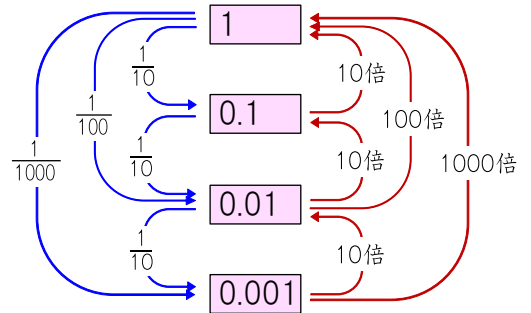
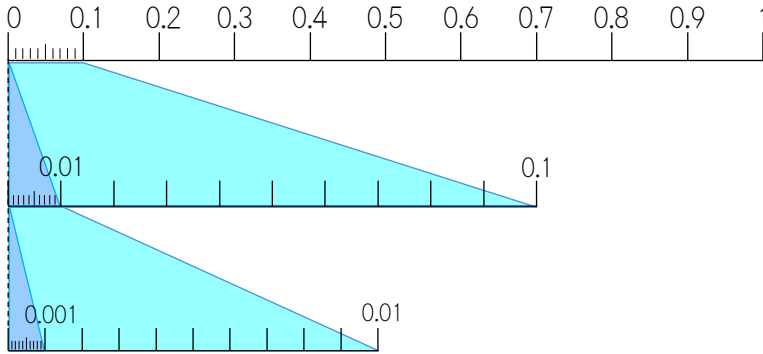
[                  L ]





1 1と0.1, 0.01, 0.001の関係を調べます。

(5点×6)



(1) 0.1, 0.01, 0.001は1の何分の1ですか。分数で答えましょう。

- ① 0.1 [            ]      ② 0.01 [            ]      ③ 0.001 [            ]

(2) 1は, 0.1, 0.01, 0.001の何倍ですか。

- ① 0.1の[            ]倍      ② 0.01の[            ]倍      ③ 0.001の[            ]倍

2 42.195は, 10, 1, 0.1, 0.01, 0.001をそれぞれ何こあわせた数ですか。

にあてはまる数をかきましょう。

(10点)

★42.195は

10 を  こ  
 1 を  こ  
 0.1 を  こ  
 0.01 を  こ  
 0.001 を  こ

小数第1位    小数第2位    小数第3位

| 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
| 4   | 2   | 1                 | 9                  | 5                   |

あわせた数です。

小数点から右の位は, 順に  $\frac{1}{10}$  の位,  $\frac{1}{100}$  の位,  $\frac{1}{1000}$  の位, また, それぞれ

しょううだいいち い

小数第1位, 小数第2位, 小数第3位といいます。

**3** ( )にあてはまる数をかきましょう。(5点×3)

- (1) 10は, 0.1の( )倍です。  
 (2) 10は, 0.01の( )倍です。  
 (3) 10は, 0.001の( )倍です。

| 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
| 1   | 0   | 0                 | 0                  | 0                   |
|     | 0   | 1                 |                    |                     |
|     | 0   | 0                 | 1                  |                     |
|     | 0   | 0                 | 0                  | 1                   |

**4** 次の問題に答えましょう。(5点×3)

- (1) 1は, 0.01の何倍ですか。 [                      倍 ]  
 (2) 0.1を2こと 0.01を4こあわせた数はいくつですか。 [                      ]  
 (3) 0.01を8こと 0.001を9こあわせた数はいくつですか。 [                      ]

**5** にあてはまる数をかきましょう。(5点×6)

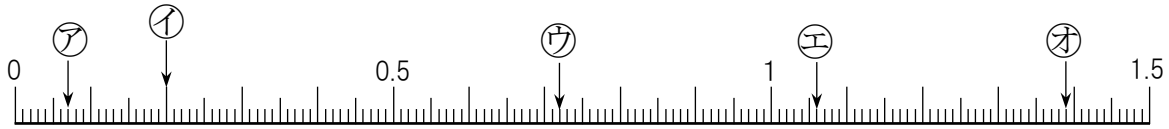
- (1) 1.475は, 1をこ, 0.1をこ, 0.01をこ, 0.001をこ あわせた数です。  
 (2) 5.308は, 1をこ, 0.1をこ, 0.001をこ あわせた数です。  
 (3) 6.274は, 0.001をこ 集めた数です。  
 (4) 7.006は, 0.001をこ 集めた数です。  
 (5) 0.001を 203こ 集めた数はです。  
 (6) 0.001を 8207こ 集めた数はです。

ややこしいと思ったら、  
位取りの表を見て考え  
ましょう。





1 次の㉠, ㉡, ㉢, ㉣, ㉤にあたる数は何ですか。 (4点×5)

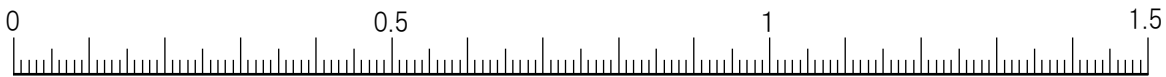


㉠〔                    〕      ㉡〔                    〕      ㉢〔                    〕

㉣〔                    〕      ㉤〔                    〕

2 次の数を下の数直線に表しましょう。 (4点×5)

㉠ 0.03      ㉡ 0.8      ㉢ 0.35      ㉣ 0.68      ㉤ 1.26



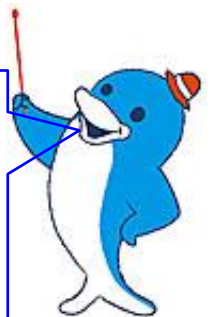
3 下の(れい)をもとにして, 3.8, 0.38 をそれぞれ10倍しましょう。 (5点×2)

(れい)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|     |     | 3   | 8   | .                 |                    |                     |
|     | 3   | 8   | 0   | .                 |                    |                     |
| 3   | 8   | 0   | 0   | .                 |                    |                     |

Red arrows point from the first row to the second row (labeled '10倍') and from the second row to the third row (labeled '10倍').

小数も整数と同じように、各位の数字を、10倍すると位が1つ上がります。



(1)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|     |     |     | 3   | .                 | 8                  |                     |
|     |     |     |     | .                 |                    |                     |

Red arrows point from the first row to the second row (labeled '10倍').

(2)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|     |     |     | 0   | .                 | 3                  | 8                   |
|     |     |     |     | .                 |                    |                     |

Red arrows point from the first row to the second row (labeled '10倍').

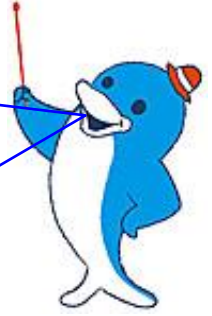
**4** 下の(れい)をもとにして, 6.4 , 0.64 をそれぞれ10でわりましょう。 (5点×2)

(れい)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
| 6   | 4   | 0   | 0   | .                 |                    |                     |
|     | 6   | 4   | 0   | .                 |                    |                     |
|     |     | 6   | 4   | .                 |                    |                     |

$\div 10$   
 $\div 10$

小数も整数と同じように、各位の数字を、10でわると位が1つ下がります。



(1)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|     |     |     | 6   | .                 | 4                  |                     |
|     |     |     |     | .                 |                    |                     |

$\div 10$

(2)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|     |     |     | 0   | .                 | 6                  | 4                   |
|     |     |     |     | .                 |                    |                     |

$\div 10$

**5** 次の数を10倍しましょう。 (2点×10)

①  $0.9 \times 10 =$

②  $0.05 \times 10 =$

③  $0.26 \times 10 =$

④  $0.84 \times 10 =$

⑤  $3.7 \times 10 =$

⑥  $2.61 \times 10 =$

⑦  $1.03 \times 10 =$

⑧  $9.09 \times 10 =$

⑨  $0.752 \times 10 =$

⑩  $4.006 \times 10 =$

**6** 次の数を10でわりましょう。 (2点×10)

①  $8 \div 10 =$

②  $0.6 \div 10 =$

③  $0.04 \div 10 =$

④  $0.51 \div 10 =$

⑤  $5.3 \div 10 =$

⑥  $8.97 \div 10 =$

⑦  $1.02 \div 10 =$

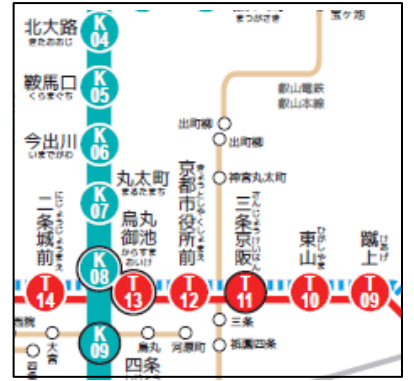
⑧  $4.09 \div 10 =$

⑨  $0.567 \div 10 =$

⑩  $3.002 \div 10 =$



- 1 北大路駅に集合して、地下鉄に乗って蹴上<sup>けあげ</sup>に行きます。北大路から烏丸御池までは3.82kmで、ここで乗りかえます。また、烏丸御池から蹴上までは3.15kmです。全体の道のりは何kmになりますか。(8×4点)



(1) 式を書きましょう。

式

(2) 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。



- ① 0.01がいくつかを考えると、3.82は0.01が□こ、3.15は0.01が□こだから、あわせて0.01が□こになります。だから、答えは□kmです。



- ② 位ごとに分けて考えると、1があわせて□こ、0.1があわせて□こ、0.01があわせて□こになります。だから、答えは□kmです。

③ 筆算ですると、位(小数点)がたてにならぶようにかいて

整数の時と同じように計算して、答えは□kmになります。

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | 3 | 8 | 2 |
| + | 3 | 1 | 5 |
|   |   |   |   |

- 2 大きいぞうじ機<sup>き</sup>の重さは6.84kgです。小さいぞうじ機の重さは3.62kgです。重さのちがいは何kgですか。(16点)

(式)

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | 6 | 8 | 4 |
| - | 3 | 6 | 2 |
|   |   |   |   |



答え(                      kg )

筆算をかくときに、小数点の位置をそろえることをわすれないでね。

**3** 次の計算を筆算でしましょう。

(2点×13)

①

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 4 | . | 7 | 6 |
| +     | 6 | . | 4 | 8 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

②

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 6 | . |   |   |
| +     | 7 | . | 5 | 9 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

③

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 5 | . | 4 | 7 |
| +     | 8 | . | 2 |   |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

④

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 2 | . | 0 | 9 |
| +     | 5 | . | 9 | 1 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

⑤  $5.38 + 1.27$

⑥  $7.03 + 3.05$

⑦  $6.09 + 0.96$

⑧  $6 + 7.34$

⑨  $8.74 + 3$

⑩  $5.6 + 9.72$

⑪  $4.67 + 2.33$

⑫  $9.26 + 0.74$

⑬  $7.52 + 3.28$

**4** 次の計算を筆算でしましょう。

(2点×13)

①

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 8 | . | 9 | 4 |
| -     | 5 | . | 6 | 8 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

②

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 6 | . | 3 | 5 |
| -     | 5 | . | 5 | 7 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

③

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 7 | . | 2 | 6 |
| -     | 3 | . | 8 |   |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

④

|       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
|       | 5 | . |   |   |
| -     | 3 | . | 2 | 9 |
| <hr/> |   |   |   |   |
|       |   | . |   |   |

⑤  $9.57 - 3.68$

⑥  $7.46 - 5.47$

⑦  $9.04 - 0.85$

⑧  $6.31 - 5.46$

⑨  $8.02 - 4.71$

⑩  $7.46 - 3.4$

⑪  $9.63 - 4.3$

⑫  $5 - 0.52$

⑬  $7 - 2.37$



1 にはあてはまる数をかきましょう。

(3点×4)

①  $95\text{dL} = \text{ L}$

②  $346\text{cm} = \text{ m}$

③  $4178\text{m} = \text{ km}$

④  $623\text{g} = \text{ kg}$

2 にはあてはまる数をかきましょう。

(3点×4)

①  $2.64\text{m} = \text{ cm}$

②  $1.771\text{kg} = \text{ g}$

③  $0.943\text{km} = \text{ m}$

④  $3.002\text{kg} = \text{ g}$

3 4.926はどんな数ですか。にあてはまる数をかきましょう。

(4点×3)

(1) 1をこ, 0.1をこ, 0.01をこ, 0.001をこ あわせた数です。

(2) 4とをあわせた数です。

(3) 0.001をこ 集めた数です。

**がんばれ!**



4 次の数をかきましょう。

(4点×4)

(1) 0.1を5こと 0.01を9こ あわせた数 [  ]

(2) 0.01を8こと 0.001を2こ あわせた数 [  ]

(3) 0.01を718こ 集めた数 [  ]

(4) 0.001を403こ 集めた数 [  ]





1 60円持って買い物に行きました。あとの問題に答えましょう。

(8点×2)


(1) 1に6円のあめは何こ買えますか。

(式)  =

答え  こ

(2) 1に20円のあめは何こ買えますか。



 を使って、計算のしかたを考えましょう。



★10円玉の6こと 2をくらべて、商を3と見当をつけます。

20を3倍すると60になるので、

(式)  =

答え  こになります。

2 80円で、1に30円のみかんは何こ買えますか。

(10点)



★10円玉の8こと 3をくらべて、商を2と見当をつけます。

30を2倍すると60で、20あまります。

(式)  =  あまり

割る数×商+あまり=わられる数の式で答えをたしかめましょう。

答え  こ、あまり  円 になります。



3 つぎのわり算をしましょう。

(2点×12)

① 40÷20

② 80÷20

③ 50÷10

④ 60÷30

⑤ 80÷40

⑥ 90÷30

⑦ 30÷20

⑧ 70÷30

⑨ 80÷50

⑩ 70÷20

⑪ 90÷40

⑫ 80÷30

**4** 120円で、1こ30円のみかんは何こ買えますか。 (10点)



★10円玉の12こと 3こをくらべて、商を4と見当をつけます。

30を4倍すると120になります。

(式)  =  答え  こ

**5** 150円で、1本40<sup>びつ</sup>円のエン筆は何本買えて、何円あまりますか。 (10点)



★10円玉の15こと 4こをくらべて、商を3と見当をつけます。

40を3倍すると120で、30円あまります。

(式)  =  あまり  答え  本, あまり  円

**6**  $160 \div 30$ の計算を下のようにしました。まちがいをみつけて、正しい答えをかきましょう。 (6点)

$$160 \div 30 = 5 \text{ あまり } 1$$

**7** つぎのわり算をしましょう。 (2点×12)

①  $180 \div 30$                       ②  $250 \div 50$                       ③  $480 \div 60$

④  $140 \div 20$                       ⑤  $560 \div 70$                       ⑥  $400 \div 80$

⑦  $130 \div 20$                       ⑧  $250 \div 40$                       ⑨  $510 \div 60$

⑩  $370 \div 80$                       ⑪  $700 \div 90$                       ⑫  $600 \div 70$



1  $84 \div 21$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数を書きましょう。(10点)

(1) 84を□, 21を□とみて,  $80 \div 20$ から商の見当をつけます。

(2) 商を□と見当をつけて, 21を□倍すると84になります。

(3)  $84 \div 21 = \square$ になります。

2  $80 \div 20$ と  $84 \div 21$ の筆算のしかたを考えましょう。(8点×2)

(1)

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | ア | 4 |
| 2 | 0 | 8 | 0 |
|   |   | 8 | 0 |
|   |   |   | 0 |

① 十の位アに商はたちません。

②  $8 \div 2$ で, 一の位のィに□をたてて

③ 20に4をかけてウに□をかきます。

④ 80から80をひいてエに□をかきます。

(2)

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | ア | 4 |
| 2 | 1 | 8 | 4 |
|   |   | 8 | 4 |
|   |   |   | 0 |

① 十の位アに商はたちません。

②  $8 \div 2$ で, 一の位のィに□をたてて

③ 21に4をかけてウに□をかきます。

④ 84から84をひいてエに□をかきます。

3 次の計算を筆算でしましょう。(3点×8)

①

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 3 | 2 | 6 | 4 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

②

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 1 | 2 | 3 | 6 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

③

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 2 | 2 | 8 | 8 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

④

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 2 | 3 | 6 | 9 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

⑤

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 2 | 4 | 7 | 2 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

⑥

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 4 | 7 | 9 | 4 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

⑦

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 2 | 5 | 7 | 5 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

⑧

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 2 | 3 | 9 | 2 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

**4**  $170 \div 34$ と  $173 \div 33$ の筆算のしかたを考えましょう。

(8点×2)

(1)

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 5 |
| 3 | 4 | 1 | 7 | 0 |
|   |   | 1 | 7 | 0 |
|   |   |   |   | 0 |

- ① 百の位や十の位に商はたちません。
- ②  $170 \div 30$ と考え、 $17 \div 3$ で商の見当をつけます。  
一の位のアに  をたてて
- ③ 34に5をかけてイに  をかきます。
- ④ 170から170をひいてウに  をかきます。

(2)

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 5 |
| 3 | 3 | 1 | 7 | 3 |
|   |   | 1 | 6 | 5 |
|   |   |   |   | 8 |

- ① 百の位や十の位に商はたちません。
- ②  $170 \div 30$ と考え、 $17 \div 3$ で商の見当をつけます。  
一の位のアに  をたてて
- ③ 33に5をかけてイに  をかきます。
- ④ 173から165をひいて、ウにあまりの  をかきます。

**5** 次の計算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 3 | 1 | 1 | 8 | 6 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

②

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 4 | 3 | 1 | 2 | 9 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

③

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 3 | 1 | 3 | 8 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

④

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 5 | 4 | 4 | 3 | 2 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑤

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 2 | 1 | 3 | 8 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑥

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 4 | 5 | 1 | 4 | 1 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑦

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 3 | 2 | 1 | 7 | 6 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑧

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 6 | 3 | 4 | 7 | 5 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

**6** 色紙が290まいあります。32人に同じ数ずつ配ると、1人何まいになって何まいあまりますか。

(10点)

(式)

答え( 1人      まい,      まいあまる )



1  $65 \div 13$ と  $187 \div 36$ と  $169 \div 27$ の筆算のしかたを考えましょう。(10点×3)

(1)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 13 \overline{) 65} \\ \underline{78} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 5 \\ 13 \overline{) 65} \\ \underline{65} \\ 0 \end{array}$$

見当をつけた商が大きすぎたときは、1小さい商をたてて計算してみましょう。

①  $6 \div 1$ で、一の位に  をたてて13に6をかけると  になります。

② 見当をつけた商が大きすぎたので、商を

1小さい  にして13に5をかけると  になります。③ 65から65をひいてあまりは  になります。

(2)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 36 \overline{) 187} \\ \underline{216} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 5 \\ 36 \overline{) 187} \\ \underline{180} \\ 7 \end{array}$$

①  $18 \div 3$ で、一の位に  をたてて36に6をかけると  になります。

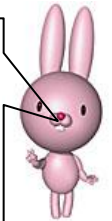
② 見当をつけた商が大きすぎたので、商を

1小さい  にして36に5をかけると  になります。③ 187から180をひいてあまりは  になります。

(3)

$$\begin{array}{r} 8 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{208} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 7 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{182} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 6 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{156} \\ 13 \end{array}$$

見当をつけた商が大きすぎたときは、1ずつ小さくしていけばいいよ。

①  $16 \div 2$ で、一の位に  をたてて26に8をかけると  になり、大きすぎ。② 一の位に  をたてて26に7をかけると  になり、まだ大きすぎ。③ 一の位に  をたてて26に6をかけると  になり、あまりが  になります。

**2** 522÷58の筆算のしかたを考えましょう。

(10点)

$$\begin{array}{r} 9 \\ 58 \overline{) 522} \\ \underline{522} \\ 0 \end{array}$$

① 商は一の位にたつから、けたです。

② 商の見当をつけると、52÷5で10になります。このようなときは、まず、をたてましょう。

商の見当をつけると10になるときは、まず、9をたててみましょう。



③ 58に9をかけるとになり、あまりはになります。

**3** 次の計算を筆算でしましょう。

(5点×12)

①

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 1 | 4 | 4 | 2 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

②

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 1 | 3 | 8 | 0 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

③

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| 1 | 6 | 9 | 8 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

④

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 5 | 1 | 2 | 5 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑤

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 3 | 7 | 2 | 2 | 2 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑥

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 5 | 4 | 3 | 0 | 9 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑦

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 7 | 1 | 6 | 2 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑧

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 3 | 9 | 2 | 8 | 3 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑨

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 8 | 1 | 8 | 0 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑩

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 4 | 6 | 4 | 1 | 4 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

⑪

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 2 | 6 | 2 | 0 | 8 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

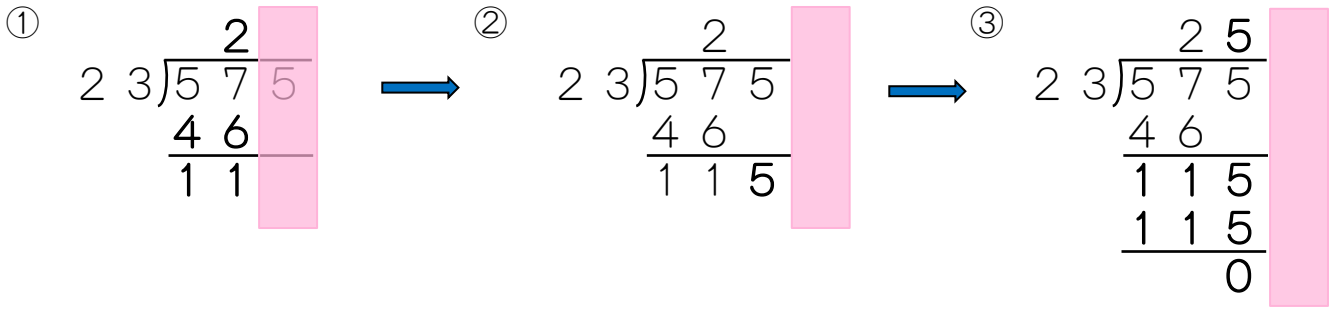
⑫

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 6 | 9 | 6 | 3 | 4 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |



1 575 ÷ 23の筆算のしかたを考えましょう。

(14点)



① 57 ÷ 23で、十の位に  を **たてて** 23に2を **かけて** 。  
57から46を **ひいて** 。

② 一の位の  を **おろして** 。

③ 115 ÷ 23で、一の位に  を **たてて** 23に5を **かけて** 。  
115から115を **ひいて** あまりは 。

たてる → かける  
→ ひく → おろすを  
くり返せばいいよ。



2 次の計算を筆算でしましょう。

(6点 × 6)

① 
$$\begin{array}{r} 23 \overline{) 621} \\ \underline{46} \phantom{0} \\ 161 \\ \underline{138} \\ 23 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 16 \overline{) 688} \\ \underline{16} \phantom{0} \\ 528 \\ \underline{512} \\ 16 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 32 \overline{) 960} \\ \underline{96} \phantom{0} \\ 00 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 35 \overline{) 867} \\ \underline{70} \phantom{0} \\ 167 \\ \underline{140} \\ 27 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 18 \overline{) 693} \\ \underline{18} \phantom{0} \\ 513 \\ \underline{540} \\ 73 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 24 \overline{) 739} \\ \underline{48} \phantom{0} \\ 259 \\ \underline{240} \\ 19 \end{array}$$





- 1 しおりさんは、 $789 \div 34$ の計算のまちがい<sup>せつめい</sup>を説明しています。 (10点)

$$\begin{array}{r} 23 \\ 34 \overline{) 789} \\ \underline{68} \\ 109 \\ \underline{102} \\ 7 \end{array}$$

2は百の位ではなくて、  
十の位にたちます。



- ★ しおりさんに習って、 $955 \div 28$ の計算のまちがい<sup>せつめい</sup>を説明してみましょう。

$$\begin{array}{r} 34 \\ 28 \overline{) 955} \\ \underline{84} \\ 115 \\ \underline{112} \\ 3 \end{array}$$

- 2 商とあまりを求めて、答えのたしかめみましょう。 (3点×6)

①  $80 \div 50$

②  $300 \div 40$

③  $470 \div 60$

④  $24 \overline{) 61}$

⑤  $17 \overline{) 99}$

⑥  $36 \overline{) 320}$

- 3 次の計算を筆算でしましょう。 (5点×4)

① 

|   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|--|
|   |   |   |   |  |
| 2 | 8 | 5 | 6 |  |
|   |   |   |   |  |
|   |   |   |   |  |

② 

|   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|--|
|   |   |   |   |  |
| 1 | 4 | 8 | 0 |  |
|   |   |   |   |  |
|   |   |   |   |  |

③ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 4 | 4 | 3 | 9 | 6 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |

④ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   |   |
| 5 | 7 | 4 | 3 | 2 |
|   |   |   |   |   |
|   |   |   |   |   |





- 1  $6 \div 2$ ,  $60 \div 20$ ,  $600 \div 200$ の計算について考えます。□にあてはまる数やことばを書きましょう。(5点×6)

㊦ わられる数 6 ÷ 2 =  わる数



㊧ わられる数 60 ÷ 20 =  わる数



㊨ わられる数 600 ÷ 200 =  わる数



(1) ㊦, ㊧, ㊨の計算の答えは、どれも□です。

(2) わられる数と わる数をくらべると、どちらも㊧は㊦の□倍になっています。  
また、㊨は㊦の□倍になっています。

(3) わり算では、わられる数と わる数に同じ数をかけても、同じ数でわっても商は□(わり算の答えは)になります。

(4)  $6 \div 2$ の答えと、 $(6 \times 5) \div (2 \times \square)$ の答えは同じです。

(5)  $60 \div 20$ の答えと、 $(60 \div \square) \div (20 \div 2)$ の答えは同じです。

(6)  $600 \div 200$ の計算は、 $6 \div \square$ の計算をすればわかります。

2 わり算のせいしつを使って、次の計算をしましょう。(3点×6)

①  $600 \div 200$

②  $2400 \div 400$

③ 18万 ÷ 6万

④ 240万 ÷ 30万

⑤  $600 \div 25$

⑥  $300 \div 25$





1 つぎのわり算をしましょう。

(2点×12)

①  $30 \div 10$

②  $90 \div 30$

③  $80 \div 20$

④  $40 \div 30$

⑤  $90 \div 20$

⑥  $70 \div 40$

⑦  $150 \div 50$

⑧  $490 \div 70$

⑨  $300 \div 60$

⑩  $210 \div 40$

⑪  $520 \div 60$

⑫  $700 \div 80$

2 2けたの数でわるわり算のしかたをまとめます。□にあてはまる数やことばをかきましょう。

(2点×3)

$$37 \overline{)851}$$

① 商は□の位からたちます。

② 十の位には、□÷□で2をたてます。

③ 一の位には、□÷37で3をたてます。

3 次の計算をしましょう。

(4点×7)

①  $23 \overline{)69}$

②  $36 \overline{)72}$

③  $25 \overline{)90}$

④  $17 \overline{)73}$

⑤  $43 \overline{)301}$

⑥  $48 \overline{)452}$

⑦  $26 \overline{)874}$

4 次の計算をしましょう。

(5点×3)

①  $24 \overline{)9024}$

②  $37 \overline{)2528}$

③  $256 \overline{)7035}$

5 次のア～カで、上の式と下の式の商が同じものには○を、ちがうものには×をつけましょう。

(3点×6)

ア  $60 \div 20$   
 $600 \div 20$   
〔 〕

ウ  $280 \div 70$   
 $2800 \div 7$   
〔 〕

オ  $480 \div 80$   
 $240 \div 40$   
〔 〕

イ  $60 \div 20$   
 $600 \div 200$   
〔 〕

エ  $280 \div 70$   
 $28 \div 7$   
〔 〕

カ  $480 \div 80$   
 $120 \div 40$   
〔 〕

6 画用紙が583まいあります。この画用紙を48人の生徒せいとに同じ数ずつ配ります。1人分は何まいで、何まいあまりますか。

(9点)

(式)

答え〔 〕



1 サッカー大会で、入れた<sup>とくてん</sup>得点をくらべます。

村川<sup>せんしゅ</sup>選手 去年<sup>きょねん</sup>の得点[1点] → 今年<sup>ことし</sup>の得点[4点]

青木選手 去年の得点[3点] → 今年の得点[6点]



(1) □にあてはまる数を書きましょう。

(5点×2)

村川選手の今年の得点は、去年よりも□点多くなりました。

また、青木選手の今年の得点は、去年よりも□点多くなりました。

(2) 村川選手と青木選手では、どちらのほうが得点かのびたといえますか。また、その理由も書きましょう。(自由に)

(10点)

[ ]

どちらも、去年と比べると今年の得点は3点多くなっています。

このとき、去年の得点を**もとの得点**といいます。(もとにする量)

また、2つのものの量や大きさの関係をくらべる時、ある量をもとにして、

その何倍になっているかでくらべることがあります。



(3) 村川選手と青木選手について、それぞれ、もとの得点の何倍が今年の得点になっているかでくらべてみましょう。(10点×2)

(村川選手)

(式)

答え[ ] 倍]

|      | もとの得点 | 今年の得点 |
|------|-------|-------|
| 村川選手 | 1点    | 4点    |
| 青木選手 | 3点    | 6点    |

(青木選手)

(式)

答え[ ] 倍]

何倍かでくらべると、青木選手よりも、村川選手のほうが、得点かのびたといえるね。



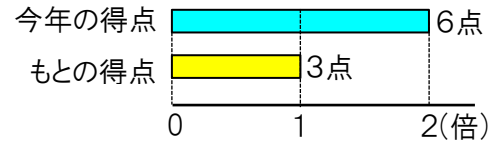
もとの得点の何倍が今年の得点になっているかでくらべると、  
村川選手は4倍、青木選手は2倍になっています。

このように何倍にあたるかを表した数を割合といいます。



**割合**

$$\begin{array}{c} \text{もとの得点} \times \text{何倍にあたるか} = \text{今年の得点} \\ \text{3点} \quad \text{の} \quad \text{2倍} \quad \text{が} \quad \text{6点} \end{array}$$

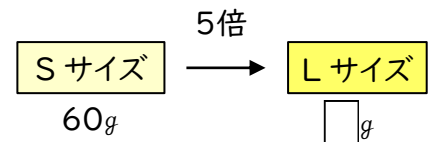


「3点の2倍が6点」というのは、「3点を1としたとき、6点が2にあたる大きさ」と  
いいかえることができます。

**2** SサイズとMサイズとLサイズのフライドポテトがあります。 (10点×2)

(1) Sサイズの重さ60gの5倍がLサイズの重さです。Lサイズの重さは何gですか。

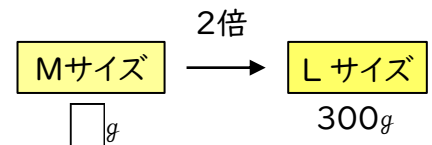
(式)



答え( )

(2) Mサイズの重さの2倍がLサイズの重さ300gです。Mサイズの重さは何gですか。

(式)



答え( )

**3** 子ども会に、男の子が18人集まりました。また、女の子は男の子の2倍集まりました。女の子は何人集まりましたか。 (20点)

(式)

答え( )

**4** 赤いリボンの長さは金色のリボンの長さの7倍で、21mあります。金色のリボンの長さは何mですか。 (20点)

(式)

答え( )



- 1** 高層マンションの高さは90mで、鉄とうの高さの2倍です。  
また、鉄とうの高さは、学校の高さの3倍です。学校の高さは  
何mですか。 (10点×2)

(1) まず、鉄とうの高さをもとめてときましょう。

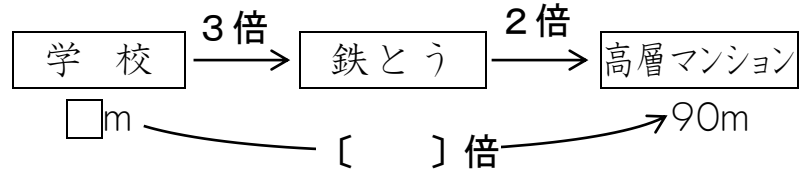
(式)



答え〔 〕

(2) 高層マンションの高さが、学校の高さの何倍になるかを考えてときましょう。

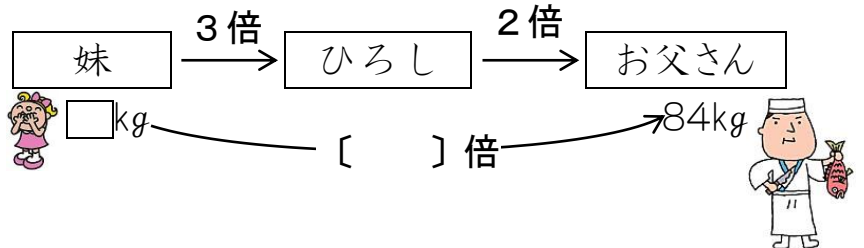
(式)



答え〔 〕

- 2** ひろし君のお父さんの体重は84kgで、ひろし君の体重の2倍あります。また、  
ひろし君の体重は、妹の体重の3倍あります。妹の体重は何 kgですか。  
お父さんの体重が妹の体重の何倍になるかを考えてときましょう。 (15点)

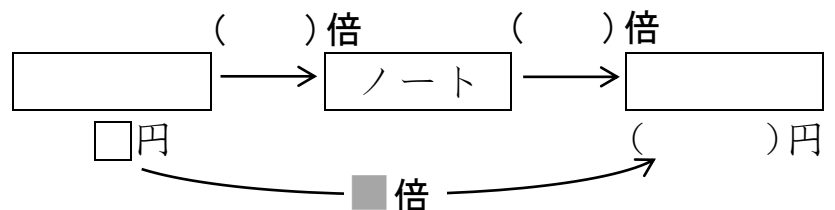
(式)



答え〔 〕

- 3** 筆箱とノートとペンを買いました。筆箱は560円でノートのねだんの4倍です。  
ノートのねだんは、ペンのねだんの2倍です。ペンのねだんは何円ですか。  
図をかんせいさせてからときましょう。 (15点)

(式)



答え〔 〕

**4** かん入りのアメの数は128こで、これはふくろ入りの2倍です。また、ふくろ入りのアメの数は、箱入りの4倍です。箱入りのアメの数は何こですか。 (10点×2)

(1) まず、ふくろ入りのアメの数をもとめてときましょう。

(式)



答え〔 〕

(2) かん入りのアメの数が、箱入りのアメの数の何倍になるかを考えてときましょう。

(式)

答え〔 〕

**5** 教科書・絵本・国語辞典<sup>じてん</sup>があります。国語辞典の重さは1400gで、これは絵本の5倍の重さです。また、絵本の重さは教科書の2倍です。 (10点×2)

(1) 国語辞典は教科書の何倍の重さですか。

(式)

答え〔 〕

(2) 教科書の重さは何gですか。

(式)

答え〔 〕

**6** 赤いテープの長さは360cmで、白いテープの長さの3倍です。白いテープの長さは、青いテープの長さの3倍です。青いテープの長さは何cmですか。(10点)

(式)

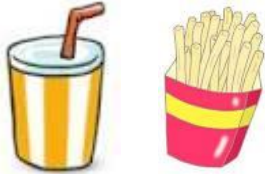
答え〔 〕



1 次のおつりを求める計算を式にかきましょう。(5点×2)

(1) 140円のジュースを買って、500円出したとき。

(2) 230円のポテトを買って、500円出したとき。



これらの計算は、次のことばの式にかくことができます。

$$\boxed{\text{出したお金}} - \boxed{\text{代金}} = \boxed{\text{おつり}}$$

2 140円のジュースと230円のポテトを買って、500円出しました。  
ことばの式をもとにして、次のおつりを求める計算を式にかきましょう。(5点×2)

(1)  $\boxed{\phantom{000}} - \boxed{\phantom{000}} - \boxed{\phantom{000}} = \boxed{\phantom{000}}$   
出したお金      ジュースの代金      ポテトの代金      おつり

(2)  $\boxed{\phantom{000}} - (\boxed{\phantom{000}} + \boxed{\phantom{000}}) = \boxed{\phantom{000}}$   
出したお金                      代金                      おつり

( )を使った式  
では、( )の中を  
先に計算します。



3 1箱に、ケーキをたてに2こ、横に4こならべて入れます。ケーキ40こでは、箱は何こいりますか。箱の数を求める計算を、ことばの式をもとにして、( )を使って1つの式にかいて答えましょう。(10点)

$$\boxed{\text{ケーキの数}} \div \boxed{\text{1箱のケーキの数}} = \boxed{\text{箱の数}}$$

(式)  $\boxed{\phantom{000}} \div (\boxed{\phantom{000}} \times \boxed{\phantom{000}}) = \boxed{\phantom{000}}$

答え〔                      〕

4 1さつ130円のノートを3さつと、1本70円の鉛筆を4本買ったときの代金はいくらになりますか。1つの式にかいて答えを求めましょう。(10点)

(式)

答え〔                      〕

いろいろな計算のまじっている式では、計算の順じよは次のとおりです。

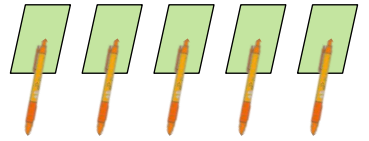
- ふつう、左から順に計算します。
- ( )があるときは、( )の中を先に計算します。
- +, -と、×, ÷とでは、×, ÷を先に計算します。





- 1 <sup>はん</sup> 班の買い物をしました。はるなさんは1本70円のペンを5本(5人分)、あきら君は1まい30円の画用紙を5まい(5人分)買いました。 (10点×4)

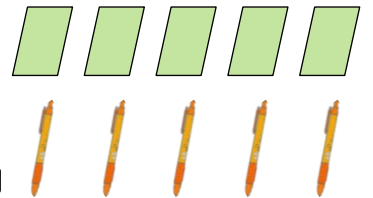
(1) 1人分の代金をもとにして、代金を1つの式で求めましょう。



(式)

答え〔 〕

(2) ペンと画用紙の代金をべつべつにして、代金を1つの式で求めましょう。



(式)

答え〔 〕

(3) 2人がはらった金かくの差<sup>さ</sup>を、1人分の差をもとにして、1つの式で求めましょう。

(式)

答え〔 〕

(4) ペンと画用紙の代金をべつべつにして、2人がはらった金かくの差<sup>さ</sup>を、1つの式で求めましょう。

(式)

答え〔 〕

- 2 ( )を使った式には、次のようなきまりがあります。 (4点×2)

$$(1) (\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$$

$$(2) (\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$$

《問題》  $\square$ に6、 $\bigcirc$ に4、 $\triangle$ に3をあてはめて、きまりをたしかめましょう。

$$(1) (6 + 4) \times 3 = \quad \quad \quad 6 \times 3 + 4 \times 3 =$$

$$(2) (6 - 4) \times 3 = \quad \quad \quad 6 \times 3 - 4 \times 3 =$$

- 3 たし算やかけ算には、次のようなきまりがあります。 (4点×4)

$$\text{たし算 } \textcircled{ア} \quad \square + \bigcirc = \bigcirc + \square \quad \textcircled{イ} \quad (\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$$

$$\text{かけ算 } \textcircled{ウ} \quad \square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square \quad \textcircled{エ} \quad (\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$$

2 にならって、 $\square$ に4、 $\bigcirc$ に3、 $\triangle$ に2をあてはめて、きまりをたしかめましょう。

ア  $4 + 3 =$

$3 + 4 =$

イ

ウ

エ

**4** 計算のきまりを使って、くふうして計算します。□にあてはまる数をかきましょう。  
(5点×4)

(1)  $94 + 6 = 100$ であることを使いましょう。

(2)  $25 \times 4 = 100$ であることを使いましょう。

$$\begin{aligned} 58 + 94 + 6 &= 58 + (\square + \square) \\ &= 58 + \square \\ &= \square \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 25 \times 28 &= 25 \times (\square \times 7) \\ &= (\square \times \square) \times 7 \\ &= \square \times 7 \\ &= \square \end{aligned}$$

(3)  $101 = 100 + 1$ であることを使いましょう。

(4)  $99 = 100 - 1$ であることを使いましょう。

$$\begin{aligned} 101 \times 47 &= (100 + 1) \times 47 \\ &= \square \times 47 + \square \times 47 \\ &= \square + \square \\ &= \square \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 99 \times 54 &= (100 - 1) \times 54 \\ &= \square \times 54 - \square \times 54 \\ &= \square - \square \\ &= \square \end{aligned}$$

**5** くふうして、次の計算をしましょう。  
(2点×8)

①  $89 + 93 + 7$

②  $34 + 78 + 66$

③  $25 \times 24$

④  $36 \times 25$

⑤  $50 \times 48$

⑥  $98 \times 5$

⑦  $102 \times 45$

⑧  $999 \times 9$







- 1 120円のクリームパンを1つと、180円のแฮมサンドを1つ買って、500円出しました。 (5点×2)

① おつりを求めることばの式をかきましょう。

$$\boxed{\phantom{00000}} - \boxed{\phantom{00000}} = \boxed{\text{おつり}}$$

② おつりを求める計算を、①のことばの式をもとにして、( )を使って1つの式にかきましょう。

(式)

- 2 計算の順じよに気をつけて、次の計算をしましょう。 (3点×6)

①  $7 + 3 \times 5$

②  $21 - 14 \div 7$

③  $32 \div 4 + 4 \times 2$

④  $54 \div 6 - 3 \times 2$

⑤  $(14 - 12 \div 2) \times 2$

⑥  $(7 + 20 \div 5) \times 8$

- 3  $\boxed{\phantom{00}}$ にあてはまる数をかきましょう。 (3点×4)

①  $4 \times 5 = \boxed{\phantom{00}} \times 4$

②  $(6 \times 2) \times 5 = 6 \times (\boxed{\phantom{00}} \times \boxed{\phantom{00}})$

③  $14 \times 5 + 6 \times 5 = (14 + 6) \times \boxed{\phantom{00}}$

④  $19 \times 8 - 9 \times 8 = (19 - 9) \times \boxed{\phantom{00}}$

- 4  $\boxed{\phantom{00}}$ にあてはまる数をかきましょう。 (5点×2)

①  $25 \times 24 = 25 \times (\boxed{\phantom{00}} \times 6)$

$= (25 \times \boxed{\phantom{00}}) \times 6$

$= (\boxed{\phantom{000}}) \times 6$

$= \boxed{\phantom{0000}}$

②  $99 \times 46 = (\boxed{\phantom{00}} - 1) \times 46$

$= \boxed{\phantom{000}} \times 46 - 1 \times 46$

$= \boxed{\phantom{0000}} - 46$

$= \boxed{\phantom{00000}}$

5 くふうして、次の計算をしましょう。

(3点×4)

①  $58 + 37 + 63$

②  $64 + 77 + 36$

③  $25 \times 36$

④  $99 \times 62$

6 □の数は、どんな計算で求められますか。(式と答えをかきましょう) (4点×4)

① □ + 28 = 72

② □ - 36 = 49

( )

( )

③ □ × 8 = 48

④ □ ÷ 3 = 21

( )

( )

7 450円のフランスパンと300円のサンドイッチを買い、1000円出すと、おつりは何円ですか。1つの式にかいて、答えを求めましょう。(10点)

(式)

答え〔 ( ) 〕

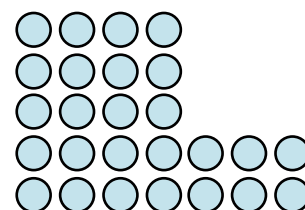
8 右の図の○の数を、次のようにして求めました。

㊦  $5 \times 4 + 2 \times 3$

㊧  $5 \times 7 - 3 \times 3$

それぞれどのように考えたのかを説明しましょう。

(6点×2)



㊦

㊧